



厚生労働省所管

九州職業能力開発大学校

機 械 系

電 気 系

電子情報系

建 築 系



ものづくりを、原点から。

あなたは何を
「もの」をつくりませんか？

九州職業能力開発大学校

(愛称:「九州ポリテクカレッジ」)は、

4つの分野の「ものづくり」を、

ゼロから学ぶことができる場所。

「もの」は、あなたの夢。

「ものづくり」とは、夢を「形」にすること。

自身で深慮し、仲間と協力する。

実際にものを作り、

検証を繰り返して「形」にする。

専門力

知識・技術



考える・伝える・行動する

人間力

実践力

社会で活かす力

夢^{もの}づくりを、 原点^こから。

たゆみなく進歩する、ものづくりの未来を自身の技術力で切り開く。

九州職業能力開発大学校は、ものづくりの現場で活躍し、将来ものづくりの現場のリーダーとなる高度な技術・技能を持った実践的人材の育成を目的に設置された厚生労働省所管の国立の大学校です。主に高校卒業後の2年間を学ぶ専門課程と、専門課程修了後さらに2年間高度な内容を学ぶ応用課程が設置されています。卒業生は産業界よりものづくり分野の実践的人材として高い評価を頂いており、それを反映して例年ほぼ100%の実就職率を維持しています。

当校には、機械系、電気系、電子情報系、建築系のものづくりに関係する4つの専攻分野が設置されています。これらは一般の大学の工学系と同様ですが、「職業能力開発大学校」の最大の特徴は、実技実習を重視したカリキュラム構成と、チームで問題解決型のプロジェクト課題に取り組むグループワークを多く取り入れた実践型の教育です。また、1クラス20-30名の少人数教育によるきめ細やかな指導を行っています。これまでは、座学を中心に学んでこられたと思いますが、当校では基礎を学ぶ座学に加えて、多くの実習により技術・技能が着実に身に付き、グループワークにより応用力、課題解決力、企画・提案能力やリーダーシップ、コミュニケーション能力などの実社会で必要な力を身に付けることができます。

今ものづくりの分野は、IoTやAIなど情報通信技術の急速な進展を背景に、第四次産業革命とも呼ばれる大きな変革の時期を迎えています。今回の新型コロナウイルス禍はその動きをさらに加速させると考えられています。皆さんがリーダーとして活躍するこれから10年後、20年後のものづくりはどのようになっているのでしょうか。皆さんには、たゆみなく進歩する技術を自ら学び、その技術を使いこなす新たな能力を身に付けることが求められます。九州職業能力開発大学校でもものづくりの基礎をしっかり身に付け、自分の将来を切り開く力を手に入れましょう。



九州職業能力開発大学校
学校長 近藤 孝広

INDEX

- 03 九州職業能力開発大学校6つの特色
- 05 教育訓練システム
- 07 キャリア支援プログラム
- 09 就職実績
- 11 ポリテクカレッジの開発課題
- 13 未来を支える4つの「ものづくり」
- 15 機械系
- 21 電気系
- 27 電子情報系
- 33 建築系
- 39 ライフスタイル
- 41 キャンパスライフ
- 42 サークル
- 43 キャンパスマップ
- 45 エリアマップ
- 47 入試情報
- 48 Q&A
- 49 アクセス
- 50 川内キャンパス

九州職業能力開発大学校 6つの特色

Kyushu polytechnic college 6 features

“ものづくり”に徹した 実践重視の環境



1 充実した教育訓練環境と 専門性の高い講師陣

実験・実習に使用する機材は、企業で使用されている最新のものを導入しています。講師陣は学生の授業のみならず、年間1000名を超える地域企業の従業員に対して、人材育成を行うとともに企業との共同研究も実施しています。高い専門性と指導力を兼ね備えた講師陣が、学生一人ひとりの力を伸ばします。

講師陣の専門分野

機械加工技術、機械設計技術、電気・電子回路技術、メカトロニクス技術、組込みシステム技術、通信ネットワーク技術、建築設計、建築施工、構造設計・解析、建築材料、建築生産 等

2 実践力を育て、個性を 引き出す少人数制

学生416名に対し、講師は38名(2022年度実績)。
実践力を伸ばす授業内容だからこそ少人数制を採用し、学生一人ひとりの特性や可能性を引き出し、夢づくりを丁寧にサポートしていきます。また、少人数制なので、対面授業が基本です。

3 実践重視、学生主体の 充実したカリキュラム

授業の総時間の約65%が実験・実習で、座学で学んだことは実験・実習で確認します。さらに、学んだ専門的な知識や技能・技術を活用する力を養うために、企業からの課題などを基にした学生主体のグループワークでものづくりを行うカリキュラムを設定しています。

4 高い“実”就職率と 定着率

5年連続
“実”就職率
100%※
(2018～2022年3月修了生実績)
99%関連職種に就職

学生一人ひとりが安心して就職に向き合える「キャリア支援プログラム」を設定し、入校時よりキャリアサポートを行っています。積み重ねてきた実績から、企業の期待も大きく、求人も多数いただき、近年の実就職率は100%です。また、学生一人ひとりの希望に沿った就職を実現しているため、就業定着率は80%以上です。さらに、大学院へ進学する学生がいます。

※本校の「実就職率」は、「修了者数・進学者数」を分母とした就職率です。ほとんどの教育機関で採用している「就職希望者数」を分母とした就職率より実態に近い数値です。

5 負担の少ない学費

詳細は47ページをご覧ください

2年間で合計 約 **1,100,000円** (内授業料年間39万円)

4年間で合計 約 **2,100,000円** (内授業料年間39万円)

各専門分野で、企業が求める人材を育成するためのカリキュラムを負担の少ない学費で学べます。また、経済的に困窮している学生には授業料減免制度があります。

6 ものづくり競技大会・各種コンテストへの挑戦

当校の学生は、毎年さまざまな「ものづくり競技大会」「コンテスト」に積極的に出場しています。学生は学んだ知識、技能・技術を最大限に発揮し、未来につながる結果を残しています。



【機械系】生産機械技術科(生産技術科)
第10回若年者ものづくり
競技大会(旋盤職種)
金賞/厚生労働大臣賞



【電気系】電気エネルギー制御科
第16回若年者ものづくり
競技大会 金賞



【電子情報系】電子情報技術科
LSIデザインコンテスト
in沖縄 2021 準優勝



【建築系】建築科
福岡県高等学校生並びに
専門学校生による建築設計競技
入選(会長賞、佳作)



教育訓練システム

Education and Training System

私たちは「企業が求める
高度なものづくりを支える人材」を
育成しています。

専門課程修了後、応用課程へ進学する者、就職する者に分れます。
応用課程へ進学するには、入校試験を受験し、合格する必要があります。

生産現場で必要となる技能・技術と、それに関係する理論を有機的にバランスよく結びつけ、その中でも実験・実習に重点を置いたカリキュラムとなっています。学生一人ひとりが確かな実践力を身につけることができます。

Curriculum

専門課程

高校卒業者等を対象に、基礎的な技能・技術から専門分野に必要な高度な技能・技術までを体系的に習得します。

応用課程

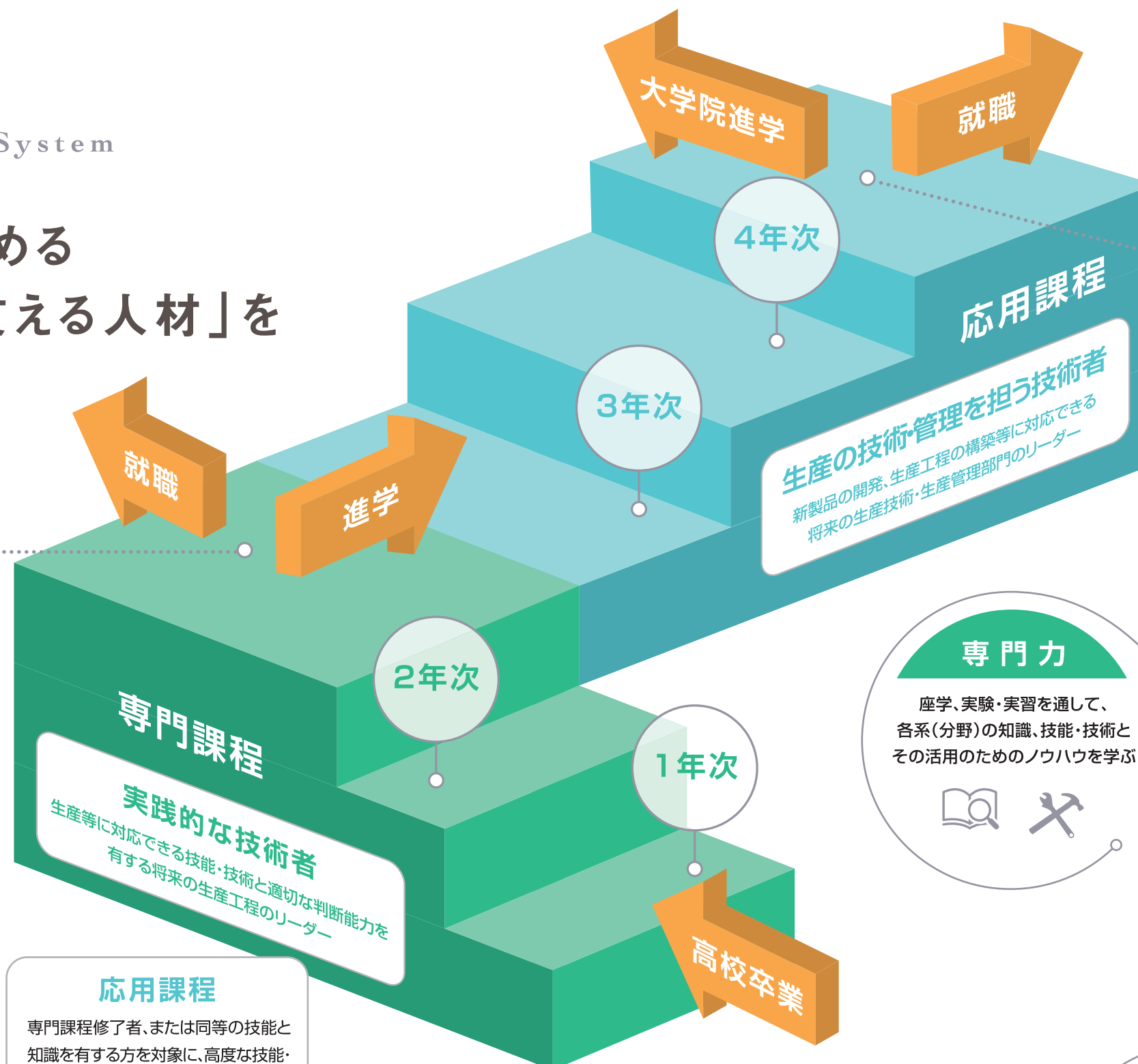
専門課程修了者、または同等の技能と知識を有する方を対象に、高度な技能・技術や企画・開発などを習得します。

令和3年度 各課程修了生の進路状況

専門課程(短大卒同等)					応用課程(大卒同等)				
学 科	生産技術科	電気 エネルギー 制御科	電子情報 技術科	建築科	学 科	生産機械 システム 技 術 科	生産電気 システム 技 術 科	生産電子情報 システム 技 術 科	建築施工 システム 技 術 科
修了者数	24	20	24	32	修了者数	22	22	23	24
応用課程 進学者	14	15	17	18	大学院 進学者		1		2
就職者	10	5	7	14	就職者	22	21	23	22

※応用課程へ進むには入校試験があります。

※専門課程及び応用課程修了時には、「準学士」「学士」の授与はされません。



文部科学省の大学院へ進学する学生もいます。

進学実績
九州工業大学、鹿児島大学
北九州市立大学、大分大学 他

専門力

座学、実験・実習を通して、
各系(分野)の知識、技能・技術と
その活用のためのノウハウを学ぶ



グループワークを通し
考え・伝え・行動する力を養う

人間力

学生主体のグループワークとして総合制作
実習・標準課題・開発課題を実施します。
グループワークを通し、人間力を培います。

実践力 社会で活かす力

実習では、複数の学生がグループを編成し、
各人がグループ内で明確な役割を担当しな
がらものづくりを学びます。その中で、生産
現場を意識しながら試行錯誤し、チームでも
のづくりに取り組むことで、様々な気づきを
得ます。実践する中での気づきの経験が、社
会へ出た後に大いに活かされます。

キャリア支援プログラム

Career Support Program

キャリア支援室は、安心して就職に向き合えるよう、各種の支援プログラムを用意しています。

また、各科担任と連携をして、学生一人ひとりの適正に合わせてきめ細やかに就職活動をサポートします。

個別キャリア支援によるサポート

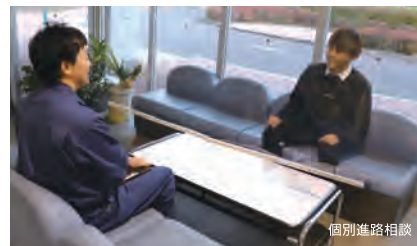
事前予約制で、キャリア支援アドバイザー及び担任が、学生一人ひとりの個性・特徴を捉え、手厚くフォローします。

自己分析

進路相談

面接指導

応募書類添削



個別進路相談

全員参加型プログラムによるサポート

インターンシップ準備支援

インターンシップに行くための準備講座や地元企業の紹介等の支援を行います。

就職ガイダンス

就職ガイドブックを配布し、就活準備についてキャリア支援担当より説明を行います。

業界研究セミナー

就職先企業の方を講師に招き、業界の歴史や特徴、展望について、また実際の仕事内容やその業界が求める人材像などについて学びます。

SPI模擬テスト受検セミナー

SPIの模擬テストにトライし、自分の実力を理解するとともに、SPIや他の適性検査の特徴などについて学びます。

学内合同企業研究会

ブース訪問形式の合同企業研究会を学内で実施します。40～50社の企業に参加いただき企業担当者から直接企業について学ぶことができます。

学外合同企業説明会参加

就職活動支援企業主催の合同企業説明会に専門課程・応用課程1年生全員で参加します。

ジョブ・カード作成支援

ジョブ・カードを利用したキャリアプランニングを作成し将来のキャリア形成に役立てます。



業界研究セミナー

希望者参加型プログラムによるサポート

SPI対策講座

就職試験で多く利用される適性検査（SPI）の非言語分野の対策講座を実施します。

就職対策講座

就職活動において欠かせない、自己分析・企業研究・書類作成などカテゴリー別詳しい手法や対策を学ぶ講座を実施します。



就職ガイダンス

Schedule（就職ルールの改定などにより、変更する場合があります）

就職動向		学生活動スケジュール		大学校就職支援プログラム	
就活準備期	5~9月	■企業情報収集 ■インターンシップ参加	就職サイトへの登録 インターンシップ	インターンシップ参加学生支援	
	10月	■自己分析 ■業界・職種・企業研究	自己分析 業界・企業・職種研究 情報収集	就職ガイダンス 進路希望調査 SPI受検会	企業訪問（求人開拓） 求人票発送 求人票受付・掲示 科毎個別面談（就職動向把握）
	11月			SPI対策講座・就職対策講座	
	12月	■筆記試験対策 ■適性検査 ■一般常識	エントリーシート・履歴書 適性・SPI-3検査対策	電機業界説明会 業界研究セミナー ジョブカード	就職相談（ES・履歴書添削・面接指導等） 就職個別指導（インターンシップ等参加動向・希望業種・企業等把握）
就活スタート期	1月	■エントリーシート 履歴書作成		学内合同企業研究会	
	2月	■面接対策 ・自己PR ・模擬面接			
就活本格期	3月		面接対策 会社説明会・セミナー参加 面接選考	外部合同企業説明会	
	4月	■企業広報活動開始 ・会社説明会など			
	5月				
面接・選考期	6月				
	7月	■企業選考活動開始 ・面接、選考など			
	8月				
	9月				



キャリア支援室からのメッセージ

安心して就職活動ができるようにサポートします

キャリア支援室では、求人票や資料、テキストの閲覧が可能です。当大学校では各科の教員とキャリア支援アドバイザーが学生一人ひとりと向き合うサポート体制を整えています。自分探しや企業探しなど将来のキャリアについての相談を気軽に行うことができます。

学務課 高田 さやか



就職実績

令和3年度
[2022年3月修了生]

Employment

ほとんどの学生が**当校で学んだ専門分野**に**関係する仕事**に就いています。

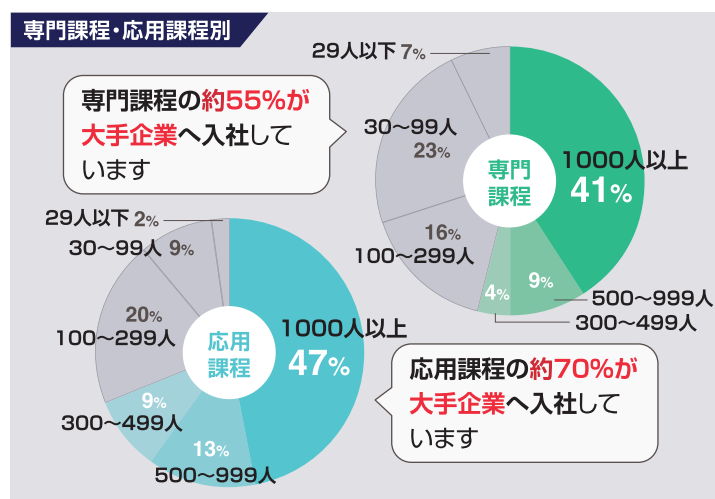
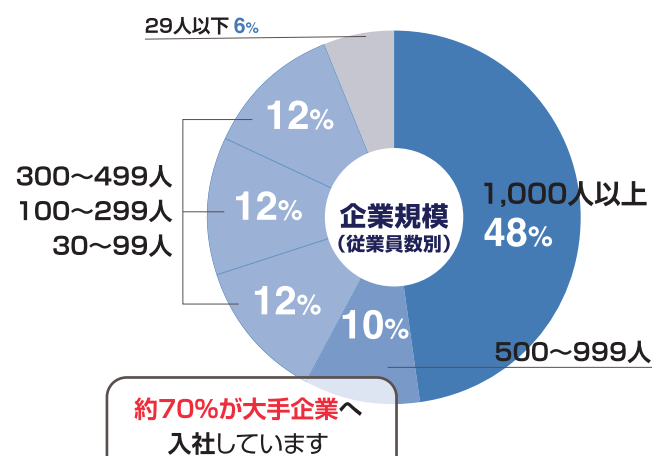
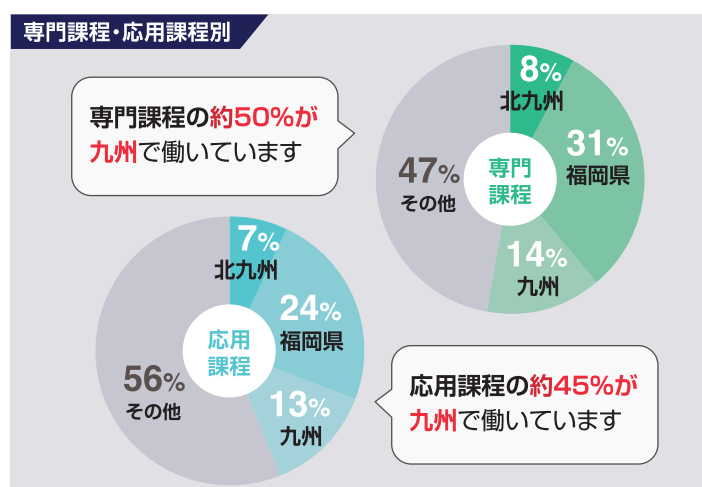
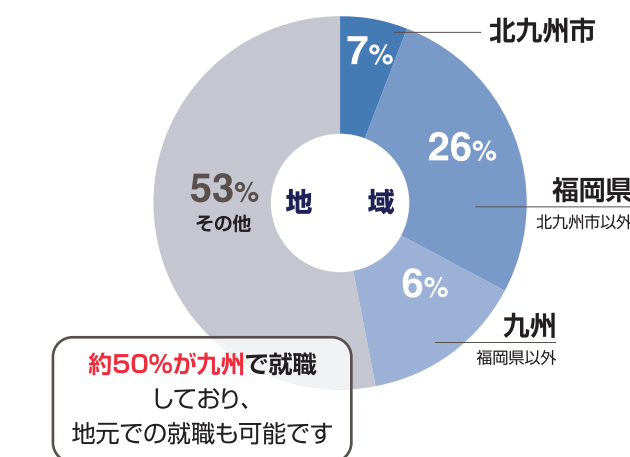
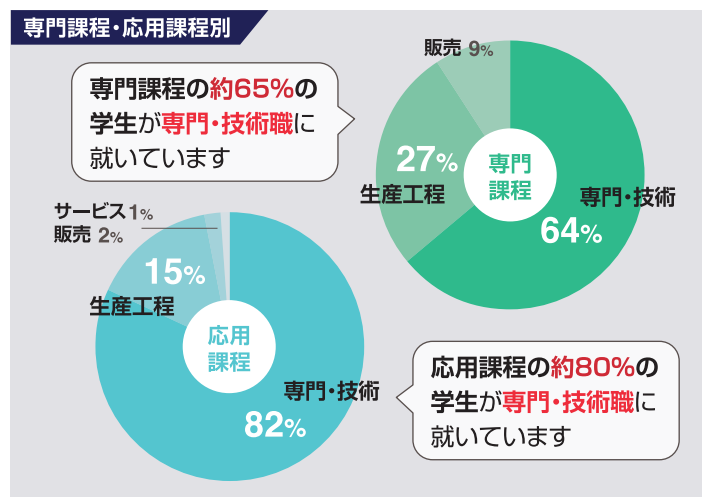
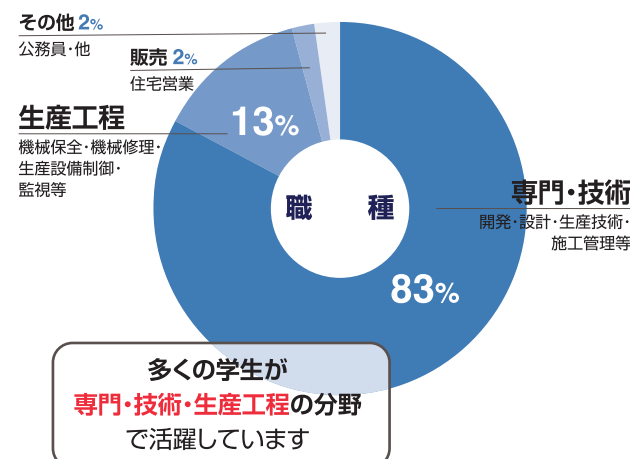
※本校の「実就職率」は、「修了者数・進学者数」を分母とした就職率。ほとんどの教育機関で採用している「就職希望者数」を分母とした就職率より実態に近い数値です。

修了生の
活躍はこちら



5年連続
“実”就職率
100%※
(2018～2022年3月修了生実績)
99%関連職種に就職

職種・地域・企業規模で見る割合



夢への第一歩。
企業が求める

3つの人間力

考える力
洞察力・問題解決力

座学で学んだことを実習で活かし、実習で学んだことを座学にフィードバックする。1年次から徹底しているこの学習スタイルは、学生一人ひとりが深く考察し、課題解決へ臨む力を伸ばします。

伝える力
コミュニケーション力

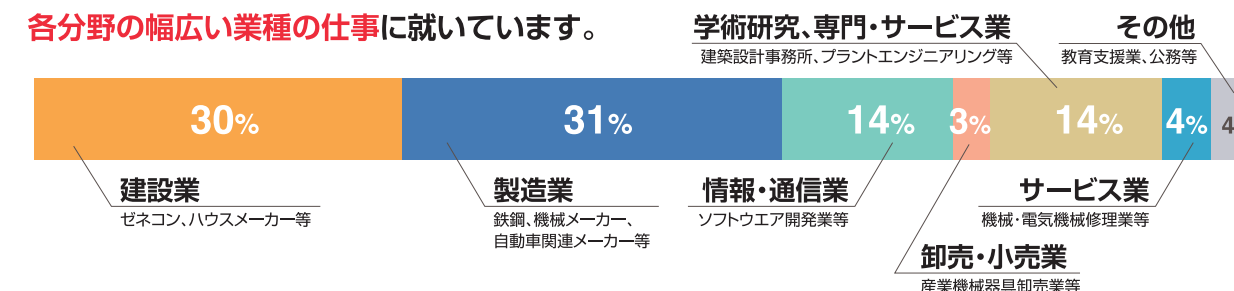
少人数体制の授業の中では、グループワークを豊富に取り入れています。学生主体で企画し、課題に取り組むことで、より柔軟で視野の広い人間性を育成。ものづくりに欠かせないコミュニケーション力を習得します。

行動力
継続力・集中力

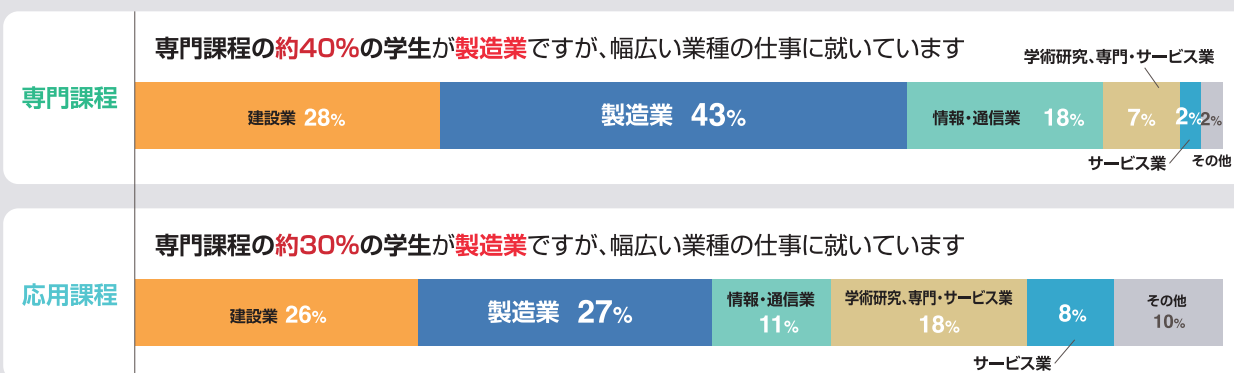
授業・実習時間の豊富さは、一般的な国立大学工学部と比較しても2倍近く。課題に取り組みながらも、技術を競い合う全国コンテストに挑戦する学生も多く、ものづくりを完成させるという継続力と集中力が、自然に身につきます。

業種で見る割合

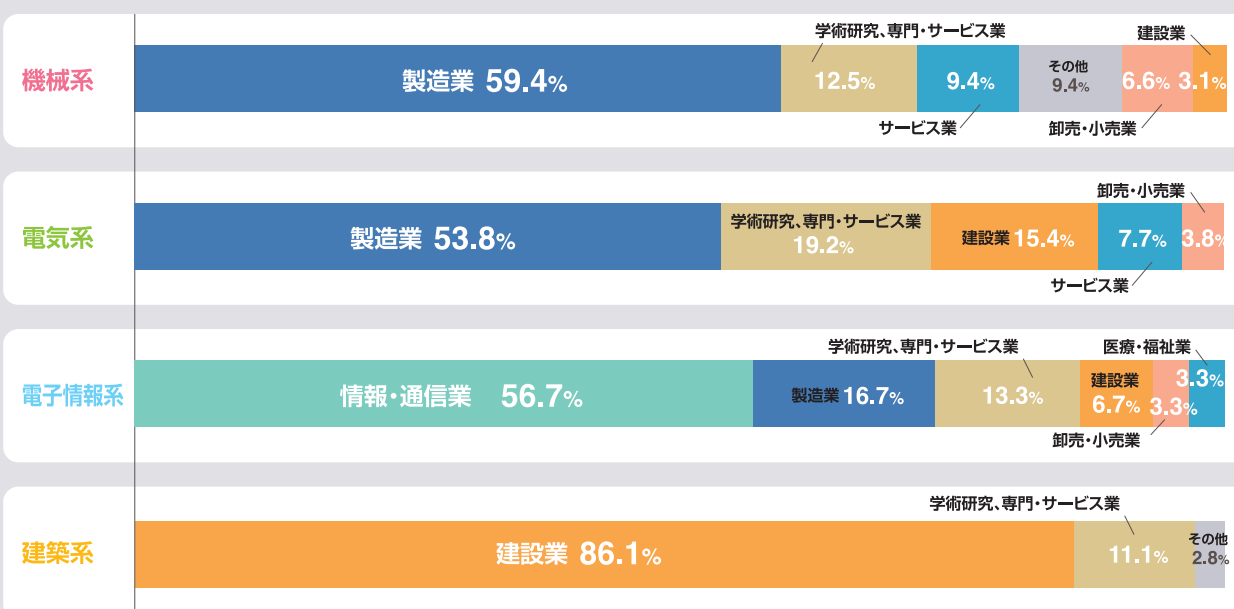
当校で学んだ知識を生かし、**各分野の幅広い業種の仕事**に就いています。



専門課程・応用課程別



系別



ポリテクカレッジの開発課題

Development Issues

生産システム系 3科の開発課題



自律型トマト収穫ロボット

機 械 系

クリエイティブなデザインを 作り上げる設計部

装置全体の機械設計技術と各種加工技術を応用し、全体の製作を担当します。

開発課題で要求される装置の構想をパソコンで3Dモデル化します。3Dモデルを用いて強度解析やモーション解析なども行い、各部のパーツをすべて機械加工により製作します。製作される装置は必要に応じて精度が必要なため様々な加工機を駆使して0.01mm単位の加工を行い、精密な動作を可能にします。

4年次(応用課程)には、プロジェクトチームを作り、これまで学んできた知識、技能・技術の集大成として、構想企画、設計、試作、製作、評価までを行う開発課題と呼ぶ授業を受講します。特に生産システム系3科では、科の枠を超えてプロジェクトチームを構成し、各科の技術要素を結集させた課題に取り組みます。

電 子 情 報 系

あらゆる動きを司る司令部

機器全体をシステムとして設計します。機能ごとに分けられたサブシステムを統合し装置全体の動きを決定し、効率的に制御します。

複数のサブシステムから装置全体を構成し、統合されたシステムとして効率的に制御します。サブシステムに搭載された各種センサからの信号を、正確な値として取り込むための測定・通信回路を製作し、画像処理プログラム等とともに装置全体を効率良く動作させます。また、実用化に向けてIoT技術やビッグデータ・AI・クラウド技術を活用することで、現代の電子情報技術に対応できる技術者を育成します。

電 気 系

システムに使われている 各駆動部を操る制御部

司令部のコンピュータとモータやセンサなどの周辺部品を電氣的に接続する回路設計・製作を行います。

モータを駆動させる回路やセンサからの信号を処理する回路、および電源に関わる制御回路全体を担当します。司令部からの信号がこれらの回路に正しく伝わることで、さまざまな動きを制御できるようにします。



海中作業用ロボット

養殖場点検をテーマに海中作業用ロボットの開発を行いました。機械科は水密容器と新筐体を、電気科はブラシレスモータドライバを、電子情報科は自律航行システムと速度推定装置を開発しました。開発したロボットは沖縄海洋ロボコン フリースタイル部門でプレゼンし、最優秀賞を受賞しました。

プロジェクトテーマ

生産システム系3科

研究テーマ

- 1 フレキシブル検査システムの開発
- 2 ピースピッキング試作装置の開発
- 3 海中作業ロボットの開発
- 4 トマト収穫ロボットの開発
- 5 学生ロボコン対応ロボットの開発

建築系

研究テーマ

- 1 RC構造(PC階段・シェル)の施工・施工管理
- 2 ドーム型建造物の設計と施工管理
- 3 フレーミング構法を用いた
小規模建築物の施工と施工管理

建築系の開発課題

建 築 系

建築物が、フローからストックの時代へと定着しつつある現代において、鉄筋コンクリートの既存建築物に対し、内・外装の改修と耐震補強に取り組みます。

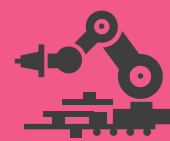
古い建物を壊し新築する時代から、既存建築物を維持・管理し、長きに渡って使用する時代へと変革していく現代。地震大国と言われる日本において、被災状況から構造の仕組みも変わってきます。建築物の改修として、内外装だけでなく、耐震診断に基づいた根拠のある耐震改修に取り組みます。



建築施工システム技術科は、仕上がり像を建築施工管理者の育成としています。開発課題では、5名程度のグループ編成により、施工・施工管理、施工法の開発や検証などを大きなテーマとして取り組んでいます。直近では、RC建築物の施工・施工管理、スペースフレーム構造の開発、木質工法の施工・施工管理、仕上げ工法の開発に取り組んでいます。

建築施工システム技術科 齋藤 慎一郎 先生





機械系

人と協働する

機械が人を支え、人と協働する。
人と機械の協調した未来を描く。



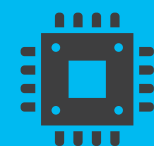
電気系

未来を支える

高度なエネルギー制御で
次世代の電気供給を担う。

未来を支える4つの “ものづくり”

ものづくりをゼロからサポートする経験豊かで
専門性の高い講師陣、実践重視の充実したカリキュラム、
企業で利用されているものと同じ機械設備で、
学生一人ひとりの力を伸ばします。



電子情報系

社会と連携する

IoT (Internet of Things) で
社会のデジタル化を促進する。

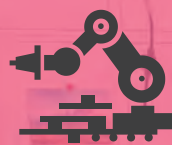


建築系

暮らしを守る

災害に備え、環境を整える。
自然と共存する暮らしを作る。





機械系

Mechanical system

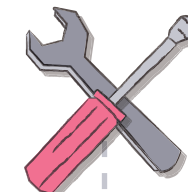
Department of
Production Technology &
Production Machinery System Technology

在校中に取得可能な資格

- ・技能検定
機械保全
旋盤
フライス盤
マシニングセンタ
数値制御旋盤
機械検査
機械プラント製図
- ・機械設計技術者
- ・CAD利用技術者 など



人と協働する
ものづくり



機械系では、工業製品の製造に必要な機械設計、精密加工、計測制御などの生産技術について学びます。

1・2年次に相当する生産機械技術科(生産技術科)では、生産技術に必要な専門知識を学科・実技・実験を通して学び、基礎の土台作りを行います。さらに設計から製作までのものづくりの一連の流れを学ぶことで、理解を深め、考える力、まとめる力を養います。3・4年次に相当する生産機械システム技術科では、これまで学んだ生産技術の知識・技術をより深め、グループワークを通じて生産工程の管理・改善・運用・管理手法を学びます。4年次では、他科との連携を通じて習得した知識・技術を融合させ、製品の企画開発に活かします。



夢を叶えた先輩からのメッセージ

【ダイキン工業株式会社】
(生産技術科)

就職活動は、自己分析から始めました。自分は何ができて何が好きなのかを知ることが大事だと思います。面接では、苦手や不得意、短所など自分のマイナス面をどのように表現するかを悩みました。そのことに自分はどう前向きに向き合っているか、短所を克服することで自分の成長の糧としていることなど、質問を受けたときの対策をしっかりと行うことが重要です。

【株式会社デンソー九州】
(生産機械システム技術科)

就職活動では、将来のイメージが湧かず納得のいく企業を決めるのに苦労しました。早めに担当科の先生や、キャリア支援アドバイザーへの相談が大切だと思います。就職先は機械設計の職種だったこと、地元で働くことができることから選びました。他大学にはない開発課題の取り組みをしっかりと説明できたので、その点を評価していただけたと思います。



生産技術の知識・技術を、実技・実験を通して学び、
総合的なものづくりに活かす。

機械系

生産機械技術科※
(生産技術科)

専門課程 1年次 2年次

生産機械システム技術科

応用課程 3年次 4年次

活かせる分野

自動車の
製造分野

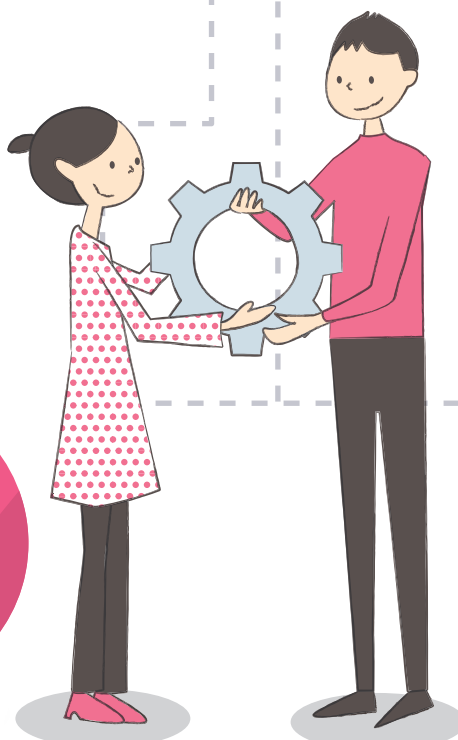
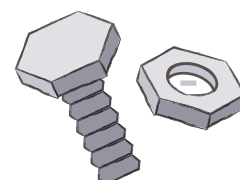
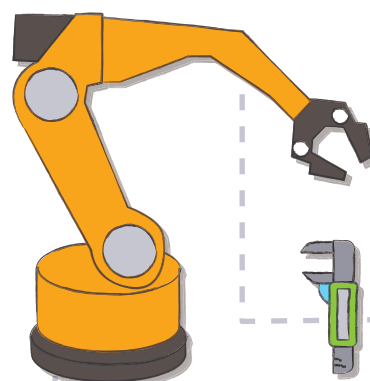
工業製品のベースとなる設計・加工・制御を学び、自動車製造に活かす。

自動化機器の
製造分野

製品企画から設計、加工まで、ものづくりの一連の流れを学び、ロボットや自動化機器の分野で活かす。

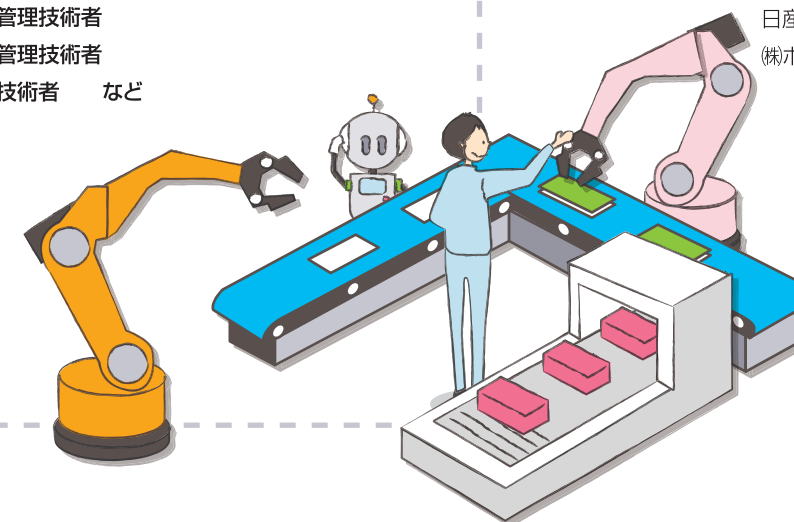
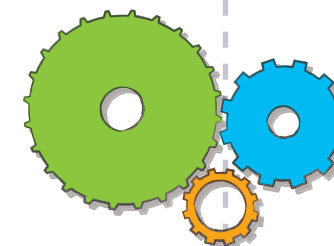
プラント
メンテナンス分野

生産設備の安定した稼働のため、工場設備の維持、管理、改善の分野で活かす。



めざせる仕事

- ・設計技術者
- ・製造技術者
- ・機械加工技術者
- ・機械保全技術者
- ・フィールドエンジニア
- ・機械設備施工
- ・保守・管理技術者
- ・生産管理技術者
- ・品質管理技術者
- ・検査技術者 など



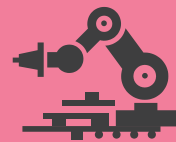
やりたいことにチャレンジしていこう

「設計の仕事に就きたい」、「技能検定や資格試験に挑戦したい」、「競技会に出て勝たい」。あなたのやる気を、ものづくり教育のベテランの先生方が、機械の基礎から丁寧にサポートしていきます。授業科目が多いため勉強は大変ですが、一人一人が少しでも多く技能や技術・考える力を身につけ、長い職業人生で活躍できるように、私たちと一緒に学んでいきましょう。

生産機械技術科 永田 拓馬 先生



※令和6年度入校より募集科名が生産技術科から生産機械技術科となります。

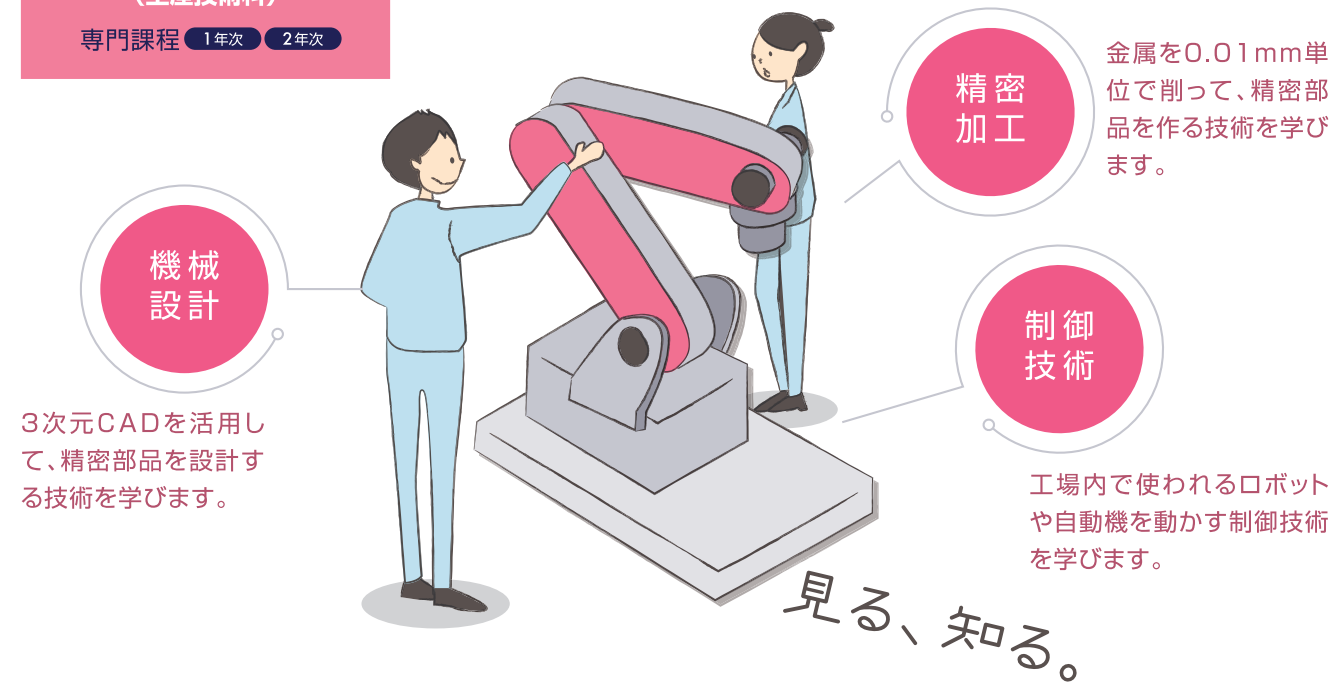


機械系

生産機械技術科
(生産技術科)

専門課程 1年次 2年次

身近にある金属部品やプラスチック部品の加工、機械の設計に必要な知識と技術を学びます。
パソコンで機械装置を設計し、部品を製作して組み立て、さらに制御して動かす、というプロセスを実習を通じて習得します。



実習科目



CAD実習

パソコン上で図面や立体モデルを作成するCADを学びます。3次元の部品を組み立てて、製品全体の検討が出来ます。



機械加工実習

旋盤・フライス盤などの工作機械の基本操作を習得するとともに、加工方法・手順について学びます。



測定実習

製作した部品の寸法や形状が図面通りか測定して確認します。精密部品を高精度で測定できる機器の使用法および測定原理を習得します。



数値制御加工実習

部品を自動で加工するためのNCプログラムを作成します。さらに機械操作・実際の加工までの一連の流れを学びます。



機械工学実験

様々な物理現象を観察し、結果をまとめ考えることで、物事を理論的に考察できる能力を養います。



シーケンス制御実習

順序通りに機械を動かすシーケンスプログラムの作成、PLCの使用法について学びます。



卒業生の声
生産機械システム技術科(福岡県出身)

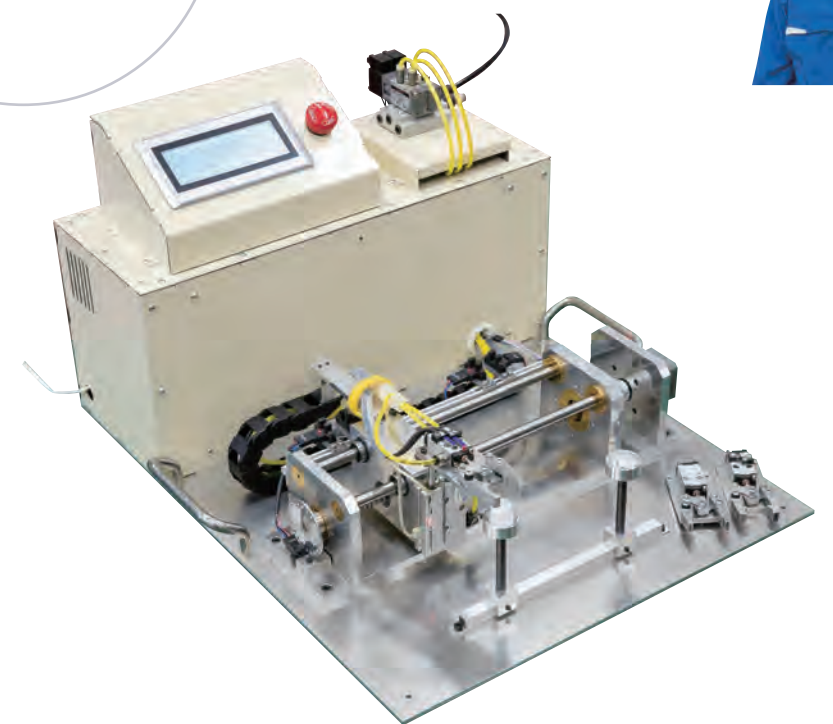
総合制作実習では、多くの事を学びました。
特に大切だと感じた事は、「報連相」の中の「相談」です。
総合制作実習は1人で作るものではなく、チームで課題に取り組みます。
わからない事があったら皆で考え、時には先生に相談して協力して解決策を導きだします。
総合制作実習で得た知識や経験は、今後の学校生活や将来就職をするときにも大いに役立つと思います。

チームで
取り組む大切さを
学んで



考える、
体感する。

ワーク(材料)をハンドでつかみ、送りねじで移動させ、別の場所に搬送する装置です。この製作を通じて、「ものづくり」を理解し、一から製品を作り上げるために必要な知識、技術を習得します。学生たちが主体となってグループワークで制作し、発表まで行います。

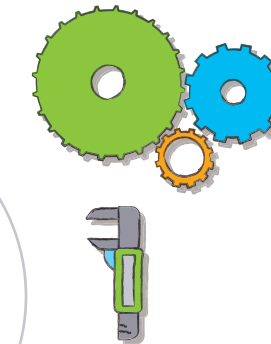


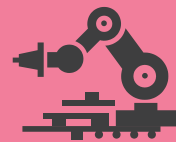
2年次総合制作実習

実践力

〈テーマ〉

一軸テーブルの製作





機械系

生産機械システム技術科

応用課程 3年次 4年次

自動車、精密機械、金型、ロボット、自動化機器などにおける製品企画、設計、生産システム、生産管理などの分野で活躍できる高度な機械技術者を目指します。



NC精密加工・製品設計・計測制御の知識・技術を学ぶ。

標準課題実習

現場に近い形で、グループで協力して製品を作ります。今まで培った技術と技能を応用して課題実習に取り組みます。コミュニケーションスキルやマネジメント手法を実践しながらものづくりの一連の流れを習得します。



XYテーブル装置の製作

1軸の送り機構を2つ組み合わせ、テーブルをXY方向に移動する装置を製作します。



ボタン電池組立装置の製作

産業用ロボットと協調して基板にボタン電池を挿入する装置を製作します。



全方向歩行型移動機構の製作

平行リンク機構を利用した脚と、XYテーブルと一体化した脚を交互に移動し、全方向移動を可能にした歩行型移動機構です。

協力する、
試行錯誤する。



4年次

開発課題

実践力を養う
学生主体の
グループワーク

プロジェクトテーマ

学生ロボコン対応ロボットの開発



卒業生の声
生産機械システム技術科

NHK学生ロボコンはどんな大会ですか？

全国の大学から2度のビデオ審査を経て選ばれた20数校のチームが、チームワークを駆使して競います。

ロボットの開発はどのように取り組みましたか？

競技課題をクリアできる機構を学生間でアイデアを出し合って検討し、ロボットの設計、製作、制御を3科で分担して取り組みました。

機械系は主に何を担当しましたか？

フィールドを移動するための走行部や、競技課題をクリアする装置などロボット全体の設計、製作を担当しています。CADでロボット各部の設計を行い、動作を確認した後、様々な工作機械を駆使して部品を加工し、組み立てます。今回の大会は4脚歩行するロボットを製作する必要があったため、設計に苦労しました。

大会に出場してどうでしたか？

映像ではわからない他校の様々な工夫を間近で見て学ぶことが出来ました。ステアリングなど取り入れたい機構が多々あったので、次の大会に向けたロボットの開発に活かせました。

課題解決にむけて全力で



CADで設計したロボット



NHK学生ロボコン2019に出場

生産システム系3科の学生が各々の専門分野を活かし、毎年春に行われるNHK学生ロボコンの出場を目指して、競技用ロボットの開発に取り組んでいます。



卒業生の声 生産機械システム技術科(長崎県出身)

開発課題では、装置の設計開発だけでなく、グループワークを通じてコミュニケーション能力、リーダーシップ力なども学んでいます。何も無いところからスタートし学生同士で意見を出し合い、1つの装置を作り上げるため、装置が完成し動いた際には達成感を得ることができます。他の大学と違い実践的な授業が多く、自分の成長が目に見えてわかります。少人数制ということもあり、先生方がわかりやすく説明してくださるので、普通科からの入学でも何も問題ありませんでした。

装置が完成した時の達成感を感じます！





電気系

Electrical system

Department of
Electrical Energy Control &
Production Electrical System Technology

在校中に取得可能な資格

- ・技能検定
機械保全
電子機器組み立て
電気機器組み立て
電気製図
- ・エネルギー管理士
- ・第三種電気主任技術者
- ・施工管理技術検定
- ・第一種電気工事士
- ・第二種電気工事士 など

未来を支える
ものづくり

電気系では、電気設備の保守管理を行うための電気技術、太陽光・風力発電などの再生可能エネルギーを含めたエネルギー技術、工場内での自動化やプログラムによる制御技術を学びます。

電気は、社会のインフラを支える大切な技術です。また、電気技術者の活躍分野は、電力供給から電気の利用まで幅広い分野で活躍が期待されています。

実学一体のカリキュラムにて、電気のみならず知識だけでなく実験・実習を通して技能・技術を学び、次世代のインフラを支える電気技術者を目指します。



夢を叶えた先輩からのメッセージ

【日産自動車株式会社】
(電気エネルギー制御科)

この大学校では、シーケンス制御や電力工学実習、プログラミングなど、数多くの実習を通じて日々自分が成長しているとやりがいを感じることができます。就職活動では、友人やキャリア支援アドバイザー、先生方に沢山の支援をしていただき、自分が入りたい企業に就職できるとしています。

【独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構】
(生産電気システム技術科)

自分がやりたいことがはっきりしない時もあると思いますが、色んな所にアンテナを張って少しでも興味が湧いたらとにかく調べてみるのが大事だと思います。そして悩んだり、行き詰まったりした時は先生方や友達を頼ることも重要だと思います。就職先はもともと人に物を教えることが好きだったので、自分に向いていると思い職業訓練指導員を選びました。



電気技術、エネルギー技術、制御技術の3つを柱に、
次世代社会で活躍する人材を育成する。

電気系

電気エネルギー制御科

専門課程 1年次 2年次

生産電気システム技術科

応用課程 3年次 4年次

活かせる分野

電気設備の
施工・保全分野
電力管理、環境エネ
ルギーを学び、電気
設備の施工・保全分
野で活かす。

製造分野

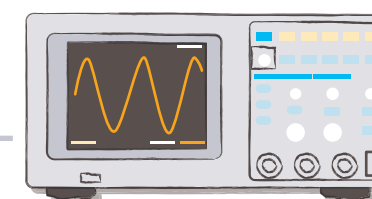
生産自動化機械の施
工・管理・保守を学び、
製造分野で活かす。

生産機械の
設計・開発分野
自動化機械の開発、
製造ラインの構築を
学び、電気・機械の設
計・開発につなげる。



めざせる仕事

- ・電気制御設計技術者
- ・電子回路設計技術者
- ・制御システム設計技術者
- ・省エネ機器の設計・開発エンジニア
- ・省エネ技術者
- ・電気設備施工技術者
- ・電気設備保守・監理技術者
- ・生産管理技術者
- ・品質管理技術者 など



社会や産業のインフラを支える技術を身に付け、活躍する

現在ある社会・産業や身の回りの生活は、電気なしでは実現ができません。インフラを支える電気技術者は、工場やビルおよび公共施設の電気設備の保守・保安・管理はもちろんのこと、工場内の自動化装置の設計・開発・製作・保全など建設業や製造業をはじめとして様々な業界で必要とされています。また、太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの活用や、人口減少社会の中でロボットを活用した製品の製造やサービスの提供にも電気の技術者が欠かせません。この学校で電気の技術を身に付けて、社会や産業のインフラを支える人材になりませんか。

電気エネルギー制御科 杉原 崇洋 先生





電気系

電気エネルギー制御科

専門課程 1年次 2年次

工場の自動化ができる技術を学ぶとともに、工場やオフィスビルの電気設備に関する施工・保守・管理について学びます。今後、益々重要となる工場の無人化や省エネルギー化、再生可能エネルギーの利用及び分散電源(太陽電池や風力発電など)の活用などを意識した設備の改善ができる実践技術者を目指します。

制御技術

工場内の自動化や制御プログラミングを習得する。

電気技術

電気の基礎から、電気設備の保守管理を実施する。

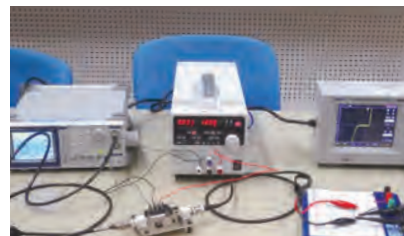
エネルギー技術

太陽光・風力発電など環境・エネルギー技術を学ぶ。

動かす、理解する。



実習科目



電子工学基礎実験

電子回路で使用する部品の特性を実験します。LED、トランジスタや論理回路を理解することにより、マイコン制御を学ぶ上においての基礎を学んでいます。



自律型ロボット製作実習

センサ、電子回路を組み合わせ、マイコン制御でロボットをコントロールする技術を学びます。白線のラインを検知し、ラインから外れないように走行させます。



FAシステム実習

製造現場の自動組立ラインを想定し、産業用ロボット、空気圧機器、タッチパネルを組み合わせ、通信ネットワークを利用した製品組立・搬送を自動で行えるようプログラミングを行います。



考える、体感する。

専門力

知識・技術



考える・伝える・行動する

人間力

2年次総合制作実習

実践力

〈テーマ〉

電気回路や、電子技術、プログラミングなどの知識・技術を習得し、制作物を完成させる

制作テーマに沿ってグループでアイデアを持ち寄り、実現するために必要な仕様を決定します。個別に機器の動作確認や各種実験を行い、仕様を満たしているか計測器を使って確認していきます。同時に、仕様に基づいた製作物の図面作成、材料の加工・組立、電気回路・電子回路の作成およびパソコンを用いた制御プログラミングを作成します。動作検証を行いながら仕様を満足する制作物の完成を目指します。学生たちが主体となってグループワークで制作し、発表まで行います。

卒業生の声

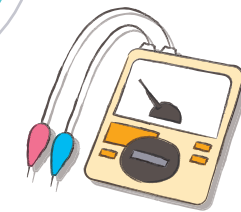
生産電気システム技術科卒業生(福岡県出身)

総合制作実習では、センサを利用して障害物にぶつからない自律型の搬送用ロボットを製作しました。試行錯誤するなかで、コストや時間を意識すること、設計図通りにものを組み立てる必要性を痛感しました。

さらに、自分の作業を遂行するために、他のメンバーが作業している内容を理解し、コミュニケーションを取りながらより良いものを作り上げていくことを意識しました。完成したときの達成感は忘れられません！

将来は、自分が設計・製作した製品を、自信をもって世に送り出せる技術者になりたいと思います。

自分が製作したものに自信をもって



電力管理実習

電力受電設備の取扱い方を習得することにより、電気管理やエネルギー管理の実務を理解するとともに、電力設備に関する計画・施工・管理について学習します。



環境エネルギー実験

ヒートポンプや再生エネルギーなどの省エネルギー技術や環境にやさしい太陽光や風力などの自然エネルギーを有効に利用するための技術を学んでいます。



電気機器実験

モータや変圧器の実験により得られた諸特性と理論とを比較して、機器選定方法や実際の応用方法、制御方法を学んでいます。



電気系

生産電気システム技術科

応用課程 3年次 4年次

自然エネルギー利用技術、電動力応用技術、工場自動化技術の能力を養い、電気電子回路の設計製作を基本として、企画開発能力や生産管理能力およびプロジェクト推進能力を身につけ、省エネルギー化や環境に考慮したシステムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理などに対応できる高度なテクニシャンエンジニアの育成を目指します。



自然エネルギー利用技術、電動力応用技術、
工場自動化技術を養い、
電気電子回路の設計製作技術を学ぶ。

標準課題実習

現場に近い形で、グループで協力して製品を作り上げます。今まで培った技術と技能を応用して課題実習に取り組みます。コミュニケーションスキルやマネジメント手法を実践しながらものづくりの一連の流れを習得します。



発電電力制御システム設計製作課題実習

太陽光発電システムで使われる系統連系技術(パワーコンディショナ)について、回路設計・シミュレーション・実機製作および動作特性評価までを一貫して行います。



電動車両走行システム設計製作課題実習

モータ制御の一例として電動車両用モータ制御システムの設計・製作を習得し、マイクロコンピュータのプログラム開発と電力素子を用いたパワーエレクトロニクスの実践的な回路技術を習得します。

協力する、
試行錯誤する。



電気装置設計製作実習

FAシステムの構築を習得するための一例として、折り紙飛行機を織る工程を機械化するにはどのようにすれば良いのかを考え、企画開発・設計・製作・製品評価までの一連の実習を行います。

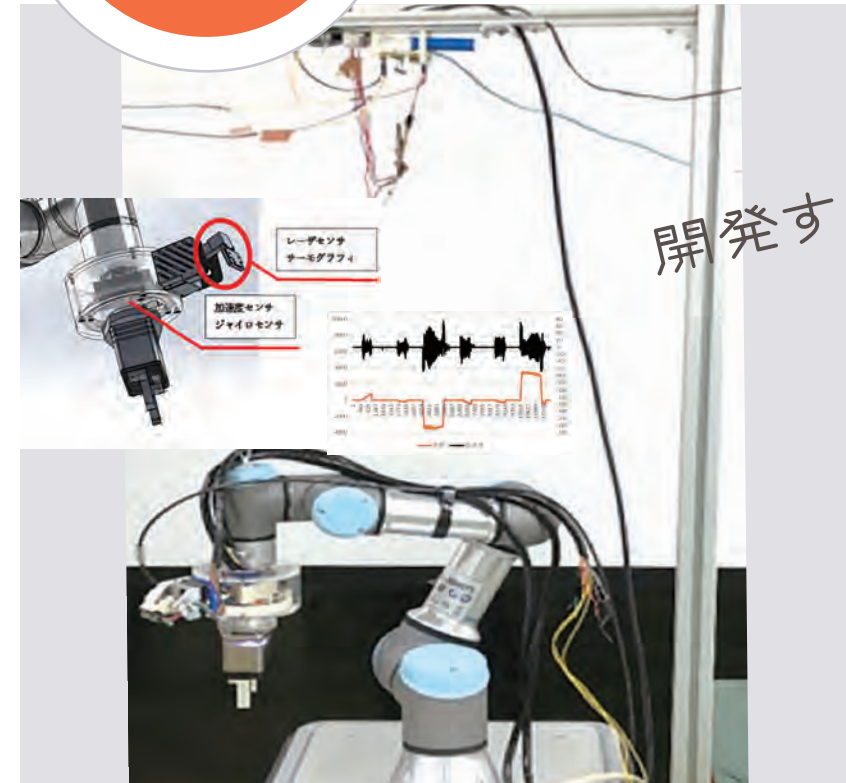
4年次

開発課題

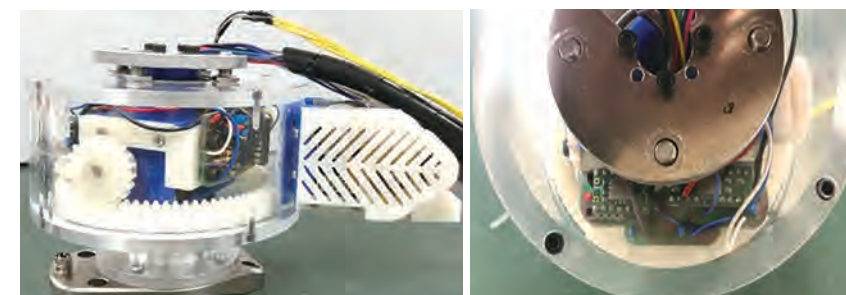
実践力を養う
学生主体の
グループワーク

プロジェクトテーマ

協働ロボットの機能安全に係る 接近検出システムの開発



開発する。



従来の産業用ロボットは、安全上、柵などで隔離された状態でしか作業させることができませんでした。人と一緒に作業する協働ロボットは、人やモノに接触したときや一定以上の力が加わったときに停止するというシステムがとられています。しかし、人と協働するにあたって顔や目の付近にロボットの先端部が接触してから止まるのでは、取り返しのつかない事故が発生している可能性があります。本研究ではロボット先端付近に取付けられたセンサ部が、ロボットの先端部の進行方向に向くことで、人や物までの距離を検出し減速や停止信号を出すことで、協働ロボットに係る安全を確保する装置及びシステムの開発を企業との共同研究で行いました。



卒業生の声

生産電気システム技術科(宮崎県出身)

現在私は制御機器分野の営業をさせていただいております。日々、お客様にアポイントを取りお客様の課題解決に向け、製品紹介やご提案をしています。私は学生時代、「協働ロボットの機能安全に係る接近システムの開発」に取り組ませていただき、この開発課題にご協力していただいた企業に就職させていただきました。その中で、課題解決に向け他学科との協力及びスケジュールを逆算し、納期までに作業を完了させることの重要性を学びました。また、4年間の学びにおいて、製品知識を身につけることが出来ました。

課題解決にむけて全力で



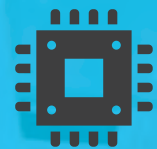
卒業生の声

生産電気システム技術科(福岡県出身)

ポリテクでは、座学で得た電気の基礎知識をもとに実習を通して電子回路の作成やシーケンス制御、産業用ロボットの制御などを学んでいます。また、多くのグループワークを行うことによって他人と協力する大切さやチームで目的を達成した時の楽しさ、社会で働くうえで必要な知識等を身に付けることが出来ます。ポリテクだからこそ経験できたことも多く、一社会人としても技術者としても周りから頼られる存在になりたいという意志が大きくなりました。

ポリテクならチームワークが身につく！





電子情報系 Electronic information system

Department of
Electronic Information Technology &
Production Electronic Information System Technology

在校中に取得可能な資格

- ・技能検定
電子機器組立て
電子回路接続
プリント配線板製造
- ・基本情報技術者
- ・組込みソフトウェア技術者
- ・工事担当者(ネットワーク接続技術者)
など



ハードウェアとソフトウェアの両面からの学習で、
実践力のあるエンジニアを育てる。

電子情報系

電子情報技術科

専門課程 1年次 2年次

生産電子情報システム技術科

応用課程 3年次 4年次

活かせる分野

電気電子 回路分野

電気電子回路を基礎から学び、設計開発製造分野で活かす。

組込み システム分野

IoTに必要な不可欠な組込み機器について学び、組込みシステム分野で活かす。

情報・通信 システム分野

基礎のアプリケーション開発から、DBやWebアプリケーションの開発手法を学び、情報・通信システム分野で活かす。

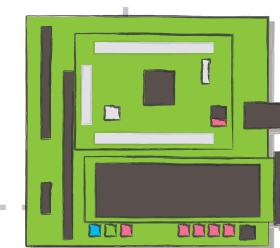


時代を変える
ものづくり

電子情報系ではハードウェアとソフトウェアの両面から知識・技術・技能を学びます。ハードウェア分野では、LEDや各種センサ、モータなどの制御回路の設計・製作技術を学びます。ソフトウェア分野では、PC上で動くアプリケーションの制作や、マイコンを使いハードウェアを制御するプログラムの制作技術を学びます。
また、グループワークを通して、社会人や技術者として必要な企画力やプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を向上させることができます。

めざせる仕事

- ・システムエンジニア
- ・プログラマ
- ・ネットワークエンジニア
- ・組込みシステム開発技術者
- ・電子回路設計技術者
- ・制御盤設計技術者
- ・カスタムエンジニア
- ・電力設備施工・保守・管理技術者
など



想像から始まる、モノづくり

スマートフォンや自動運転、AI(人工知能)など、便利で魔法の様な技術は電子情報技術で支えられています。また近年、医療や工業、商業などの現場にもICT(情報通信技術)の活用は広がっています。当科では電子情報技術に必要な「ハード(装置)」「ソフト(プログラム)」「通信ネットワーク」の多岐にわたる要素を学習し、実際にロボット等を製作することで身に付けます。今はまだない“想像”を現実にする技術に挑戦してみませんか!!

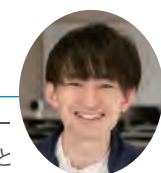
電子情報技術科 永山 晋也 先生



夢を叶えた先輩からのメッセージ

【株式会社アイエスエフネット】 (電子情報技術科)

就職活動はとにかく早めにエントリーシートや面接の予想質問集を作ることが大切と感じます。また、就活全般の悩みを自分だけで解決しようとせず、両親や先生、キャリア支援アドバイザーにとりあえず話してみることも重要です。自分では気付かなかった事を知ったり、気持ちを整理することができると思います。是非やってみて下さい。



【桜十字福岡病院】 (生産電子情報システム技術科)

特に業界研究に力を入れて取り組みました。自分が熱中できる業界であれば就職活動への意識も自ずと向上すると考えたからです。業界を絞ることで企業研究が行いやすくなり、自身の将来的なビジョンを描くきっかけに繋がりました。また、普段から何事にも興味を持ち、見聞を深めておくことが大切だと思います。



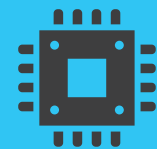
主な就職先

【専門課程】

大分キャンノン(株)
(株)シグマシステム
TOTOプラテクノ(株)
秀峰システム(株)
日本トータルシステム(株)
ダイキン工業(株)
日産自動車(株)
(株)三井ハイテック
ヤフー(株)
富士ソフト(株)
三井金属アクト(株)九州工場

【応用課程】

SCSK九州(株)
(株)熊本計算センター
シャボン玉石けん(株)
(株)戸上電機製作所
東芝情報システム(株)
日鉄テックスエンジニア(株)
日本電産(株)
バステムソリューションズ(株)
フォーサイトシステム(株)
不二精機(株)
(株)富士通鹿児島インフォネット
ホシデン九州(株)
(株)ラック
ANAスカイサービス(株)
(株)東京測器研究所
東芝デジタルエンジニアリング(株)
日本電気通信システム(株)
(株)YE DIGITAL Kyushu
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構



電子情報系

電子情報技術科

専門課程 1年次 2年次

ロボットや家電に代表される組み込み機器を製作するための知識と技術を学びます。
機器の製作には、電子回路を設計・製作するためのハードウェア技術と機器の動作を制御するためのソフトウェア技術が必要になります。
電子情報技術科では、ハードウェア技術とソフトウェア技術の両方に精通した実践技術者を目指します。



実習科目



電子機器組立て実習

電子部品の取り付けや配線、はんだ付け作業など、電子機器の組立て技術を習得します。



デジタル回路基礎実習

デジタルICなどの電子部品の機能や仕組み学習し、実験を通してLEDやモータ制御回路の設計製作技術を習得します。



情報通信工学実習

LANやインターネットの仕組みについて学習し、通信プログラムの作成と実験を通して情報通信技術を習得します。



インタフェース実習

モータ駆動回路の製作を通して、電子回路の設計から基板製作までの技術を習得します。



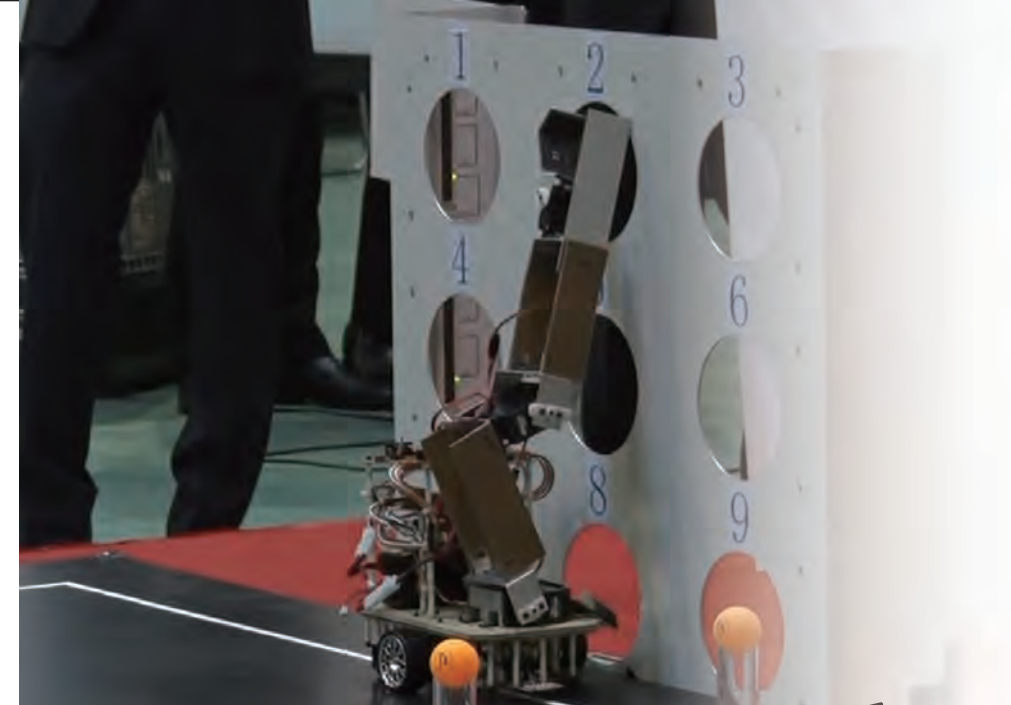
マイクロコンピュータ工学実習

マイコンにLEDや各種センサ、モータを接続し、プログラムで制御する技術を習得します。

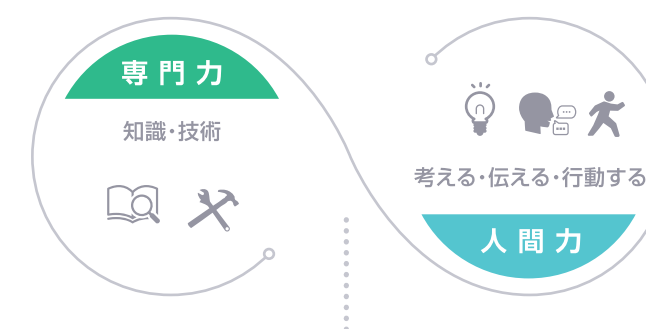


総合課題実習

LEDの点灯回路の設計から、点灯パターンを変化させるためのマイコンプログラムの作成をグループで行い、イルミネーション作品を製作します。



考える、
体感する。



2年次総合制作実習

実践力

〈テーマ〉

ピンポン玉投入競技ロボット、
CD搬送ロボット、
電子情報技術科を
PRするための展示作品

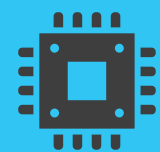
2年間学習したことの集大成として、競技会用ロボットや電子情報技術科で学習した内容をPRする展示作品などを製作します。
グループに分かれて、競技に勝つためのアイデアやどのような作品を作れば見る人の興味を引けるかを話し合いながら進めていきます。

仲間と協力して
作り上げる経験を
生かして



卒業生の声
電子情報技術科(鹿児島県出身)

総合制作実習では、AI(強化学習)を用いて迷路を自動で探索するロボットの開発に取り組みました。
強化学習というAIの学習方法を1から学び、迷路探索プログラムやロボット制御プログラムの作成と移動ロボット本体の製作をチームの仲間と分担して行いました。
作業を分担することで、自分が担当する部分に責任を持たないといけなく、動かなかった時の絶望感は半端なかったです。しかし、思った通りに動作した時の感動や嬉しさは忘れられません。
仲間と協力して新しいものを作り上げるという実習は、技術者を目指していくうえでもとても良い経験になると思います。



電子情報系

生産電子情報システム技術科

応用課程 3年次 4年次

生産電子情報システム技術科では、IoT、ロボット、AI技術などによって支えられる Society 5.0社会の実現に向けて、複合電子回路、組み込みマイコン制御、セキュアネットワークなどの科目を習得し、組み込み関連技術のニーズに対応できる高度なテクニカルエンジニアを目指します。



ハードウェア、ソフトウェア、 通信ネットワークの 知識・技術を深める。

標準課題実習

現場に近い形で、グループで協力して製品を作ります。今まで培った技術と技能を応用して課題実習に取り組みます。コミュニケーションスキルやマネジメント手法を実践しながらものづくりの一連の流れを習得します。



組み込みデバイス設計実習

FPGAを用いたデジタル回路の開発フロー、HDLによるデジタル回路設計技法を習得します。



制御回路設計製作実習

電子回路シミュレーション、モータ駆動回路の設計製作、制御プログラミングを通して移動装置の開発技術を習得します。



組み込みシステム構築課題実習

遠隔監視装置をテーマに、IoT機器からセンサデータをサーバに蓄積し、Webから監視する情報システムを構築します。

協力する、
試行錯誤する。



4年次

開発課題

実践力を養う
学生主体の
グループワーク

プロジェクトテーマ

海中ロボットの開発

開発する。



ISTIOPHORIDAE



NADIA

日本周辺の海底に眠る貴重な資源を探索するべく、自律して動作する海中ロボット(AUV: Autonomous Underwater Vehicle)の開発に取り組む。機械系は水深10mの海底でも動作可能なロボット筐体とスラスタ(推進機)の設計・製作を、電気系はスラスタの制御や通信回路の設計・製作を、電子情報系は、位置情報システム(GNSS)、超音波などのセンサ情報をもとに自律航行するプログラムの設計・制作を担当した。超音波センサや高精度な位置情報システムなど新技術を取り入れたAUV(機体名:NADIA)と従来のシンプルな構成のAUV(機体名:ISTIOPHORIDAE)を開発した。



卒業生の声

生産電子情報システム技術科

開発課題の目標はどんなことでしたか？

自律型海中ロボットの開発を行っていましたが、過酷で危険な環境である海中で人間に代わって安全に作業するロボットが望まれており、その中でも特に自らの判断で行動する自律型のロボットの開発が目標でした。

開発課題で大変だったこと・苦労したことは？

海の中でロボットを動かすための防水対策や、ロボットの傾きや浮力などのバランス調整が必要で、密閉容器に入れているため内部の機器の変更や調整に手間がかかってしまうことに苦労しました。

他の系との協力はどうでしたか？

最初は慣れなかったですが、次第にコミュニケーションが取れるようになり、電子系の学科だけでは難しい電気系や機械加工などの分野では協力することで完成度の高いものを作り上げることが出来ました。

それまで学んできたことを開発課題でどのように生かしましたか？

ロボットを制御する回路製作やプログラムの知識などが役に立ちました。また、そういった専門分野だけでなく標準課題などでのグループワークや生産管理、開発技法などの授業で開発についても学ぶことができ、その手法や考えを取り込むこともできました。

安全性を追求し、 完成度を高めました

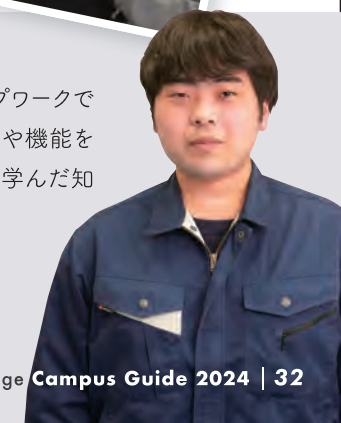


卒業生の声

生産電子情報システム技術科(福岡県出身)

開発課題では、機械学習を使った物体認識の精度の向上を目標に頑張っています。また、他科を交えたグループワークであるため、コミュニケーションを取りながら互いに協力するためのスキルが身に付きます。さらに、ロボットの機構や機能をはじめ、工程管理なども学生たちで行うため、より現場に近い環境で作業しています。将来は、大学校での経験と学んだ知識・技術を活かして実績を積み上げていくことで、自分に磨きをかけ、周りの人から頼られる人になりたいです！

ものづくりの現場を支える技術者をめざします





建築系

Residential

Department of
Architecture &
Building Construction System Technology

在校中に取得可能な資格

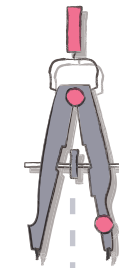
- ・1級建築士 ※専門課程修了後に受験可能
- ・2級建築士 ※専門課程修了後に受験可能
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・インテリアコーディネーター
- ・インテリアプランナー
- ・建築積算士補

実務経験を経て受験可能

- ・1級建築施工管理技士
- ・2級建築施工管理技士 など



暮らしを守る
ものづくり



夢を叶えた先輩からのメッセージ

【株式会社七呂建設】(建築科)

施工実習やCAD実習などでスキルを身に付けることによって、卒業後に現場監督になった際に役に立つことも多いと思うので、真面目に授業を受けることが大切だと思います。就職活動は、早めの行動と情報収集が重要だと感じたので、企業説明会等は積極的に参加することをお勧めします。



【住友林業ホームエンジニアリング株式会社】(建築施工システム技術科)

面接が苦手で苦労しましたが、自分から積極的にアピールしないと面接官の方に興味持ってもらえないと思い、アピールのため自らポートフォリオを作って提出し、面接に臨みました。アピールするために自身で考えて行動したことで、他の受験者にはないアピールの仕方が印象に残り、人事の方より良い評価をいただくことができました。



見据える先は10年後。
百工束ねる力を1つずつ、着実に

建築系

建築科

専門課程 1年次 2年次

建築施工システム技術科

応用課程 3年次 4年次

活かせる分野

住宅分野

住宅設計、施工管理、インテリアコーディネーターなどの知識を身に付け、住宅分野で活かす。

総合建設分野

実践的な施工管理技術を習得し、総合建設分野で活かす。

不動産・住宅設備分野

設計から施工までを実習し、不動産営業、リフォームアドバイザーとして活かす。



めざせる仕事

- ・意匠設計技術者
- ・構造設計技術者
- ・施工管理者
- ・施工技術者
- ・CAD・CGオペレーター
- ・インテリアコーディネーター
- ・測量士
- ・積算士
- ・住宅メーカー営業
- ・住宅診断技術者 など



主な就職先

【専門課程】

(株)一条工務店
上村建設(株)
奥村土木工業(株)
北九州市役所
(株)熊谷組
昭和建設(株)
生和コーポレーション(株)
谷川建設(株)
(株)ファーストコーポレーション
飛鳥建設(株)

【応用課程】

(株)一条工務店
(株)香月設計企画
(有)GREEN ROOM DESIGN
(株)熊谷組
五洋建設(株)
(株)シアーズホーム
生和コーポレーション(株)
住友林業ホームエンジニアリング(株)
ダイワハウス工業(株)
大和リース(株)
(株)竹中工務店
(株)丹青社
谷川建設(株)
東宝ホーム(株)
(株)乃村工藝社
(株)フジタ
服部信康建築設計事務所
前田建設工業(株)
美里建設(株)
(株)よかタウン

イメージを形に、夢を現実に。

実習に力を入れているため当校の就職実績は施工系を中心に多岐にわたります。世界で活躍することも、住まいの作り手になることも、これまでの卒業生は実現してきました。建物を作ることは地図に、その場所に、そして人々の記憶に残る仕事です。さあ、あなたは“どこで”、“どのように”建築に携わりますか。当校のカリキュラムを覗いてください。

建築科 井原 行孝先生





建築系

建築科

専門課程 1年次 2年次

専門課程では建築に関する設計から施工に至る様々な知識、技術を学び、専門実技科目や総合制作実習を通してコミュニケーション能力、リーダーシップ能力、課題解決能力、マネジメント力、実践力等を養います。実践的なカリキュラムで構成しているため企業からの評価も高く、また修了生からは機器の取扱いや仕事の流れ等、ある程度理解した状態で仕事に就くため、他校出身者との差を実感するとの声も聞かれます。

建築計画
設計

意匠計画、構造計画を中心に設計技術を習得します。

建築
施工

“管理”の視点をもって施工知識・技術を習得する。

実験・
実習

座学を裏付ける実験、理解を深める実習に取り組めます。

見る、知る



実習科目



基礎製図

建築製図の作成手順や線の意味など図面の読み方・描き方のルールを学ぶため、基本である手描き製図を作成します。



建築施工実習I

施工図の作成から施工までを行い、必要となる施工管理の技術を修得します。



基礎工学実験

工学実験の基礎を学びます。レポートの書き方・まとめ方を学び、評価・考察する手法を学びます。



建築施工実習II

鉄筋コンクリート(RC)造の課題を製作します。施工図の作成、施工、施工管理を1年次に比べより主体的に取り組めます。

総合制作実習
「設計デザインコンペへの参加および建築模型製作」

これまでに学んだ知識・技術を活かして、設計のアイデアを図面や模型、CGパースで表現します。

総合制作実習
「住宅構造模型」

住宅の構造模型を、実際に使用される材料を使って作製します。学生自ら計画・工事することで、総合的な能力を身につけます。

在校生の声
建築科

九州ポリテクカレッジの建築科では、一般・専門科目に加えて、木造やRC造の施工実習があります。カリキュラムに実技が多く含まれているため、実践的に学べることは就職の際にもプラスになると思います。

2年次には総合制作実習の科目があり、私は設計コンペへの参加および建築マップを作製する内容を選択しました。コンペでは5ヵ月間で2つのコンペに応募し、とてもハードスケジュールで大変でしたが、設計の力を磨いたり、各ソフトウェアの技術を習得したりすることができました。

実践的な学びが
就職にもプラスに

考える、
体感する。

専門力

知識・技術



考える・伝える・行動する

人間力

2年次総合制作実習

実践力

〈テーマ例〉

木製建具を用いた
耐震補強の検証

耐震補強は筋交いや構造用合板等を用いるのが一般的ですが、工事範囲を限定しかつ美観を大きく損ねないことを目的に建具による耐震補強の検証を行います。

建具を製作した後、試験体に取り付け、加力実験を行います。実験より得られた荷重と変位の関係から建具の性能を評価し考察します。1年次の実習における基礎工学実験や施工実習、2年次の構造設計等を総合したテーマです。



建築系

建築施工システム技術科

応用課程 3年次 4年次

建築施工システム技術科は、学生が施工管理者(建築の現場監督)に就くことを目指しています。建物を施工する(造る)には、大きく分けて設計者、施工者(大工をはじめとした職人)、施工管理者の技術が必要です。なかでも施工管理者は、怪我なく安全に・良い品質で・適正な金額で・適正な期間・環境に配慮して造られるためのいわば指揮者ともいえます。当科では関連知識・施工実習を通して施工管理の視点を学びます。



建築物の施工における 知識・技術・技能に加え、 ヒューマンスキルを深める

標準課題実習

現場に近い形で、グループで協力して製品を作り上げます。今まで培った技術と技能を応用して課題実習に取り組みます。コミュニケーションスキルやマネジメント手法を実践しながらものづくりの一連の流れを習得します。



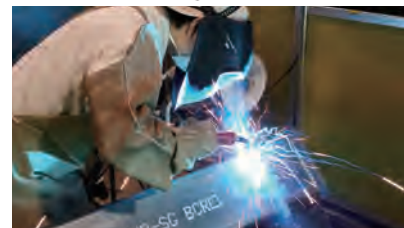
木質構造施工管理課題実習

木造在来軸組構法の住宅を施工します。各種伏図・加工図を作成し、材の加工、建て方作業、施工管理を主に行います。



鉄筋コンクリート構造施工管理課題実習

小規模の鉄筋コンクリート構造の建物を施工します。各種施工図書の作成と、型枠・鉄筋の加工・建込み・配筋を行い、その工程を管理します。



鋼構造施工管理課題実習

小規模鉄骨造の建物を施工します。溶接・高力ボルト接合と施工管理を主に行います。

協力する、
試行錯誤する、



開発する。

RC造建築物に関し、構造設計・施工図書を作成し、施工・施工管理を行います。躯体完成後には、防水施工・内装施工にも取り組みます。



卒業生の声 建築施工システム技術科(愛媛県出身)

標準課題では、施工図の重要性や、実際に施工をすることでどこが難しいかを体験でき、施工管理者の視点を得ることができました。また、グループワークを通してリーダーシップとコミュニケーションの大切さを体感。お互いの協力によりグループ作業が円滑に進みました。
在学中は、資格取得に励み、二級建築士と照明コンサルタントの資格を取得しました。

在学中から、資格取得を目指す！

卒業生の声
建築施工システム技術科

今の仕事はどのようなものですか？

総合建設業(ゼネコン)にて、建築物の施工管理に携わっています。

開発課題で学んだ主なものは何ですか？

自分たちで計画するため、図面作成・施工・施工管理といった工期の予測が難しく、工程管理(所定の時間数の中で納期を守ること)の重要性を学びました。実際の現場では、鉄筋や型枠等、多くの専門工事職が一つの建物に携わります。図面作成や施工は専門工事種ごとにいき、それを施工管理職が管理するチーム体制を作りますが、この開発課題ではグループ6人で分担し、製作・管理しました。実際に製作・管理をすることで、多くの職人さんの仕事と苦勞を知ることができ、今の仕事への財産となっています。

4年間の学びの中で、今の仕事に生かされているものは何ですか？

工事記録写真を撮ることも施工管理の大切な仕事です。工事が進むにつれて見えなくなる部分が増えるため、あとから撮影し直すことはできません。リーダーを担当する実習の日は記録漏れがないように事前に工程を把握し実習に臨んでいたため、手戻りの生じない仕事ができるよう実習で学んだことが活かされています。

木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造の3工法について、施工と施工管理を学ぶことができました。私自身が直接実施工を行うことはありませんが施工の難しさ、施工・危険の要点を知ることができたため、専門工事職の立場を理解できることも仕事に生かされています。

開発課題実習が仕事への財産に

LIFE STYLE

学生寮や、初めての一人暮らし、自宅通学など、ライフスタイルはさまざま。
快適な大学ライフを送れるよう、食堂や洗濯室も完備しています。

Apartment アパートで 一人暮らし

初めての一人暮らしも、
友達と助け合えば安心！
休日は小倉に遊びに行きます

近所の友人と 助け合いながら

電気エネルギー制御科(福岡県出身)

初めての一人暮らしです。今、住んでいるアパートは学校から自転車で10分くらいの所にあるので便利です。また、モノレールもあるのですぐに小倉駅に行くことができます。小倉駅周辺には飲食店などのお店が多くあるので楽しい学生生活を送っています。初めての一人暮らしですが、困った時や不安な時は、一人暮らしをしている友達と、お互い助け合うことも。



食堂



洗濯室

男子寮・女子寮

月額約46,000円(光熱費・食費込み)
(料金は変動する場合があります)

男子寮63室 / 女子寮30室
身障者用(男女各1室)

※全室個室10.25㎡(6畳程度)

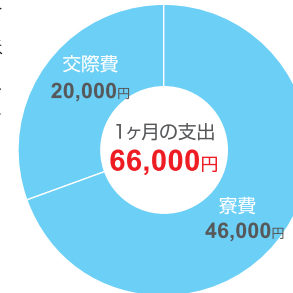
標準装備 ベット・机・いす・収納棚・
クローゼット・エアコン
※インターネット接続可能
(別途契約が必要です)

共同設備 お風呂・トイレ・洗面・洗濯室・食堂

楽しい友達と共に、新鮮な 毎日を過ごしています！

電子情報技術科(鹿児島県出身)

寮生活はとても快適で楽しいです。学生寮は学校の敷地内にあるので遅刻せずに通え、食堂では朝・昼・晩とレパートリーに富んだ寮食が食べられます。寮費も安く、インターネットも利用可能です。寮内では先輩とも知り合いになり、進路の相談をしたり、テスト前には寮生同士で勉強会を開いたりしています。アルバイトもしながら、一人暮らしでは味わえない充実した毎日を過ごしています。



収入(アルバイト代): 50,000円

Dormitory 寮

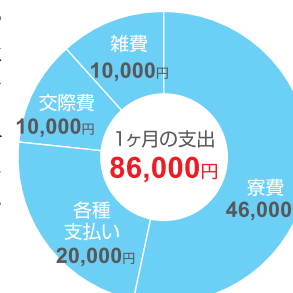
学生寮だと
先輩や他の学科の友達と
楽しくすごせます！

セキュリティ万全！ 女子同士仲良くしてます

生産機械システム技術科(熊本県出身)

私が寮に入って一番良かったと思う事は同級生や先輩方と多く関わった事です。入学当初は、女子が少ないこの学校で友達が出来るか心配でしたが、寮に入ってみると一緒に生活する事で、早く打ち解ける事ができました。

また、寮生活はセキュリティ面も安心です。学校の敷地内にありますし、夜間は舎監さんがいて下さるので、一人暮らしより安全に生活できると思います。



収入(アルバイト代): 60,000円

Dormitory 寮

休日はアルバイトをしたり、
寮仲間と遊びに
行ったりしてます☆

Home 実家から 通学

友達とドライブに
行くのが好きです！

車しか勝たん！！

建築科(福岡県出身)

行橋市から車で通学しています。朝は車が混んでいるので1時間くらいかかりますが、感染症対策にもなるため、車通学が可能で良かったです。また、テスト前やテスト期間中の放課後に、集中できる場所へすぐに行くことができるし、テストが終わって車で遊びに行くのも楽しみ。音楽を聞きながら運転していると、1人の時間も楽しく過ごすことができます。



CAMPUS LIFE

Calender

授業以外にも、1年を通してさまざまなイベントが盛りだくさん!

地域に開かれたイベントや、各種技術コンテストが多いのも、ポリテクカレッジならではの。

4 April

入校式、オリエンテーション
授業開始

5 May

新入生歓迎会
球技大会

新入生と先輩学生が球技を通して
楽しい時間を過ごします。



球技大会

応用課程推薦入試

6 June

学校説明会

7 July

応用課程入試 集中実習
キャンパス見学会 夏休み

8 August

キャンパス見学会 夏休み
授業開始

若年者ものづくり競技大会
職業能力開発施設などにおいて技能を習得中の
20歳以下の学生を対象とした、技能競技大会。ポ
リテクカレッジの学生も毎年参加しています。



メカトロニクス職種

9 September

前期試験

10 October

集中実習
インターンシップ
専門課程推薦入試(専門・総合学科)

11 November

キャンパス見学会
学園祭(親子ものづくり体験教室)
近隣の小学校から大勢の子供たちが参加。
「ものづくり」を楽しんでいます。



親子ものづくり体験教室

専門課程推薦入試(全学科)

12 December

冬休み

1 January

授業開始

2 February

専門課程一般入試
学年末試験
技能照査
ポリテックビジョン

「ものづくり」に関する高度な実践的教育訓練や、
研究開発の成果を競う、技術力コンテスト。九州・
沖縄の学生たちが多数参加し、企業や学校にも注
目されています。



ロボット競技会

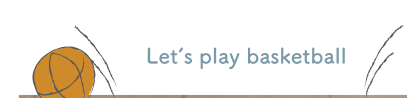


機械加工技術コンテスト

3 March

予餞会 春休み
総合制作発表会 修了式
開発課題発表会

CIRCLE



バスケット

私たちバスケットボールサークルは、毎週水曜日に活動しています。学年を超え、また初心者でも気軽に参加できるところがこのサークルの良いところ!バスケット好きは体育館へ。



フットサル

放課後、体育館で主に試合形式の練習をしています。経験の有無を問わず、みんなフレンドリーにフットサルを楽しんでいます。



e-sports

私たちe-sportsサークルは主に放課後活動しています。また、放課後の活動以外にも近くにある他大学との交流会を行ったりしています。競技を問わず活動しているので、初心者はもちろん経験者やもっと上達したいという方、他大学の知人を増やしたいという方におすすめです。



バレーボール

経験者、未経験者を問わずみんなでワイワイ楽しくやっています。男子、女子の区別なく、仲良く楽しんでいるアットホームなサークルです。バレーボールが好きだという人はぜひ。



軽音楽

サークル内でバンドを組んで、曜日を決めて練習しています。機材は揃っていますので、楽器を弾ける方、一緒に演奏しませんか。



ボードゲーム

私たちボードゲームサークルは放課後活動しています。2人でできる対戦型ボードゲームや複数人でできる協力型ボードゲームなど様々な種類のものがあり、その日の気分次第で何をするか選んで活動しています。ボードゲームに興味のある方はぜひ一緒に楽しみましょう!



バドミントン

私たちは毎週月曜日に活動しています。初心者から経験者まで幅広いので、バドミントンをしたことがないという人でも安心です!また、バドミントンは誰でも気軽に楽しめるスポーツなのでぜひ一緒にしましょう。



ボランティア

2016年に結成した新しいサークルで、月に1〜3回、地域の子どもたちとの交流やコンサートのサポートなどを行っています。大学生活の中、今しかできない経験を一緒にしてみませんか。



学生自治会

私たち学生自治会は主に学内イベントの企画・運営や校外活動を行っています。学内イベントで最も盛り上がるのは毎年11月に開催する学園祭で、本校の学生だけでなく地域の方々にも楽しんでもいただけるよう半年以上前から準備を進めています。校外活動としては地域のボランティア活動に参加したり、お祭りに出店を出したりと近年積極的に活動しています。ここでしかできない経験を、皆さんもしてみませんか。

CAMPUS MAP



- A 棟** 事務棟
医務室・総務課・援助計画課
- B 棟** 教室棟
学務課・キャリア支援室
- C 棟** 1F 図書室
2・3F 電子情報系実習室
- D 棟** 電子情報系実習棟
- E 棟** 電気系実習棟
- F 棟** 機械系実習棟
- G 棟** 機械系実習棟
- H 棟** 建築系実習棟
- I 棟** 建築系実習場
- J 棟** 機械系実習場
- K 棟** 機械系実習棟
- L 棟** 1F 建築系実習室
2・3・4F 電気系実習室
- M 棟** 建築系実習場



AREA MAP

リバーウォーク北九州

グルメやファッションはもちろん、劇場や美術館も併設。シネマやアートにも触れることができる。



小倉駅

グルメやファッション、JR九州ステーションホテルも併設。モノレール発着駅も備えている。



小倉城

慶長7年(1602)細川忠興公が築城した名城。全国でも珍しい「唐造り」の天守閣からは、小倉の街が360度見渡せる。



●いとうづの森

旦過市場

大正時代のはじめ、隣接する神獄川を昇る船が荷をあげたことから始まると言われる。北九州の台所として知られており、現在、再開発計画が進行中である。



チャチャタウン小倉

小倉の街が見渡せる大型観覧車が目印の、アミューズメント複合施設。



小倉祇園太鼓

小倉で400年続いている「国指定重要無形民俗文化財」に指定された祇園祭。太鼓、チャングラ、山車をひく子どものお囃子の調和が素晴らしい。



まつりみなみ

昭和49年小倉南区の誕生と同時に生まれた「小倉南民謡の夕べ」が起源。2000人もの老若男女が踊る総踊りは、小倉南区民のパワーの結晶だ。



夏はまつりみなみで盛り上がるよ!

休日は小倉駅周辺で遊ぶのがお勧め♪

近くにお店がたくさんあるから一人暮らしでも大丈夫★

学校の近くを散策してみよう!

九州職業能力開発大学校

OPEN CAMPUS

キャンパス見学会開催

学びの概要や、入試情報の説明をはじめ、体験授業・校内見学を実施。ポリテクカレッジを、見て聞いて、体験しよう！

入試制度やオープンキャンパス日時などの詳細については、ホームページよりご確認ください。



2024年入試情報

2023 10/14 (土)	推薦入試(専門・総合学科対象)	専門学科もしくは総合学科に在籍する者を対象とした高校からの推薦を受けた上で受験する入試	受験料 18,000円
11/11 (土)	推薦入試(全学科対象)	高校からの推薦を受けた上で受験する入試	
2024 2/ 1 (木)	一般入試	大学入学共通テストを利用しない一般入試	

入校時に必要な学費

	専門課程	応用課程
入校料	169,200円	112,800円
授業料(前期分)	195,000円	195,000円
教科書・実習服・工具類など	32,000~107,000円	21,000~52,000円
訓練生総合保険(2年分)	15,850円	15,850円
学生自治会費(2年分)	18,000円	18,000円
同窓会費(永年会費)	3,000円	3,000円
合計	433,050~508,050円	365,650~396,650円

※上記金額は2022年度入校時のものです。

※**授業料(390,000円)**は前期と後期に2分割での納入となっています。授業料前期(195,000円)は4月末まで、授業料後期(195,000円)は10月末までお振込みいただけます。

※教科書・実習服・工具類などは、科によって異なります。

学費は、**2年間で合計約1,100,000円/4年間で合計約2,100,000円**

(別途 寮費・アパート代など生活費などが必要)

資料請求はこちら

下記の方法でご請求ください。

メールで **email:kyushu-college02@jeed.go.jp**

件名に、「資料請求」、本文に「郵便番号・住所・氏名・電話番号」をご記入のうえ送信ください。返信がない場合は、お手数ですが学務課まで、お電話をいただきますようお願いいたします。

お電話で **TEL:093-963-8353** (学務課)

Q&A

一般の大学とはどう違うのですか？

A 当校は専門的な技術・技能を備えた実践技術者を育成するための教育訓練施設です。

一般の文部科学省の大学ではなく、厚生労働省所轄で、職業能力開発促進法に基づき設立されています。このため「大学」ではなく「大学校」という名称になっています。

普通科の高校生でもついていけますか？

A 普通科出身でも大丈夫です。

当校では「ものづくり」を基礎からしっかり学ぶカリキュラムを組んでいます。在校生は、7割から8割は普通科出身です。

就職支援はしてもらえますか？

A キャリア支援アドバイザーと各科の担任が連携し、学生個人の適性や希望を考慮して、きめ細やかな支援を行っています。

当校卒業生の技術・技能は企業からも高く評価されており、毎年多くの求人を受けています。

専門課程から応用課程にはどのようにして進学できるのですか？

A 入校試験への合格で、進学することができます。

入校試験には、推薦入試(書類審査と面接)と一般入試(専門的実能力を問う筆記試験と面接)があります。

一人暮らしを考えているのですが…。

A 当校の学生はおおよそ家賃3万円程度の物件に入居しています。

アパートの紹介は直接は行っておりませんが、協力いただいている業者様のご紹介はできますので、学務課にお問い合わせください。

バイク・車での通学はできますか？

A 駐車を完備しています。

バイク・車および自転車での通学は可能です。

アルバイトはできますか？

A 特に規制はありません。

学業にさしつかえのない範囲のアルバイトであれば問題ありません。

学生寮には入れますか？

A 入寮希望者が多数の場合は、通学距離、保護者の所得等により選考いたします。

入寮の際は、階数や部屋を選ぶことはできません。テレビを設置される場合は別途NHKとの契約が必要です。

寮 費	月額約46,000円(光熱費・食費込み) ※料金は変動する場合があります
定 員	男子寮63室 / 女子寮30室 身障者用(男女各1室) ※全室個室10.25㎡(6畳程度)
標準装備	ベット・机・いす・収納棚・クローゼット・エアコン ※インターネット接続可能
共同設備	お風呂・トイレ・洗面・洗濯室・食堂

奨学金制度はありますか？

A 厚生労働省の技能者育成融資資金制度、国の教育ローン(株)日本政策金融公庫が利用できます。

教育訓練の受講を容易にすることを目的に、一定条件を満たした学生に奨学金制度を用意しております。

※日本学生支援機構の奨学金制度は利用できません。

授業料の免除等の制度はありますか？

A 授業料等減免制度があります。

国籍・成績・家計の経済状況等の要件を満たす必要があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

就職時の学歴区分はどうなりますか？

A 専門課程修了で短期大学卒、応用課程修了4年制大学卒として扱われています。

内閣府の「人事院規則」における学歴区分では、公務員試験や待遇において、専門課程修了で短期大学卒、応用課程修了4年制大学卒として扱われています。また民間企業の求人においても、基本的には同等の扱いとなっています。

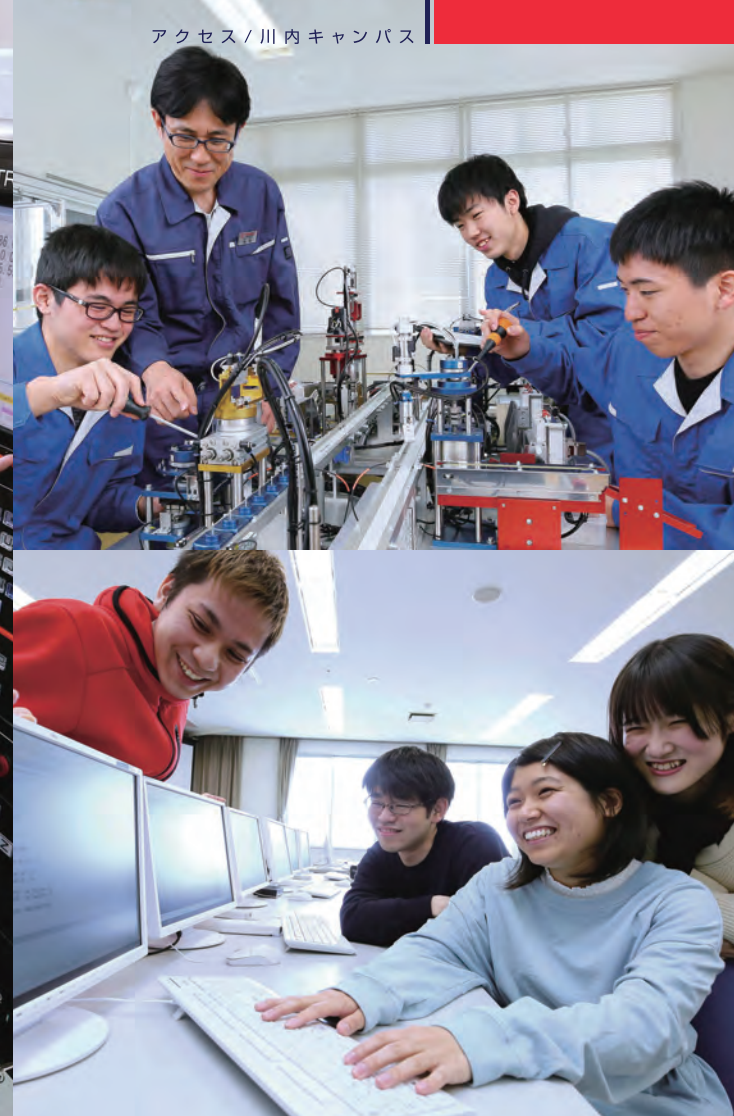
お問合せはこちら

九州職業能力開発大学校 学務課

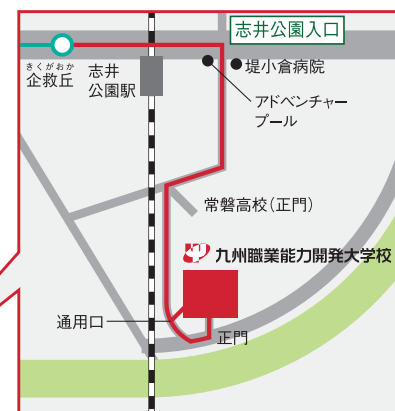
他にも、ご質問は随時受け付けておりますのでお問合せください。

お電話で **TEL:093-963-8353** 平日/9:00~17:00

FAXで **FAX:093-963-8387** 24時間対応



厚生労働省所管
九州職業能力開発大学校
KYUSHU POLYTECHNIC COLLEGE



〒802-0985 福岡県北九州市小倉南区志井1665-1
TEL 093-963-8353 FAX 093-963-8387

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/fukuoka/college/>

ACCESS

JR九州【日田彦山線】 小倉駅 → (約20分) 志井公園 → 徒歩約12分
北九州モノレール 小倉駅 → (約20分) 企救丘(きくがおか) → 徒歩約15分
西鉄バス 小倉駅 → (約40分) 志井小学校前 → 徒歩約10分
[34] 中谷行き(のりば2) [34] 志井車庫行き(のりば2) / [36] 志井車庫行き(のりば1)



九州職業能力開発大学校【川内キャンパス】
川内職業能力開発短期大学校

専門課程

生産機械技術科
(生産技術科)
定員20名

電気エネルギー制御科
定員20名

電子情報技術科
定員25名

九州職業能力開発大学校の
専門課程(1年次・2年次)と同じく、
高い技能と技術を兼ね備えた技術者になるための
授業を鹿児島でも受けられます。
専門課程修了後には就職か、九州職業能力開発大学校の
応用課程(3年次・4年次)への進学を
選択することができます。

〒895-0211 鹿児島県薩摩川内市高城町2526

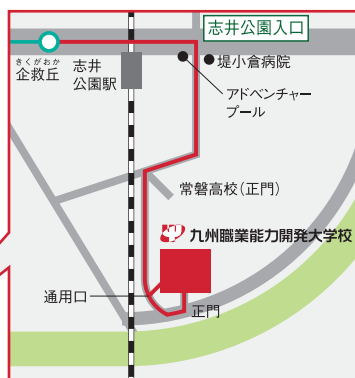
TEL 0996-22-1558 FAX 0996-22-6612

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/kagoshima/college/>

ACCESS

JR九州 川内駅 → (約25分) [市内循環くるくるバス] ポリテクカレッジ前
→ (約15分) タクシー
肥薩おれんじ鉄道 上川内駅 → (約25分) 徒歩





ACCESS

JR九州[日田彦山線]

小倉駅→(約20分)志井公園→徒歩約12分

北九州モノレール

小倉駅→(約20分)企救丘(きくがおか)→徒歩約15分

西鉄バス

小倉駅→(約40分)志井小学校前→徒歩約10分

[34] 中谷行き(のりば2)/[34] 志井車庫行き(のりば2)

[36] 志井車庫行き(のりば1)



厚生労働省所管

九州職業能力開発大学校

KYUSHU POLYTECHNIC COLLEGE

〒802-0985 福岡県北九州市小倉南区志井1665-1

TEL 093-963-8353 FAX 093-963-8387

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/fukuoka/college/>

